

令和元年度 消費生活センター一 事業概要

〈令和元年度事業計画〉
〈平成30年度事業実績〉



宮城県環境生活部消費生活・文化課

目 次

I	消費生活センターの概要	
1	消費生活センター	1
2	県民サービスセンター	2
3	事業体系	3
II	令和元年度事業計画	
1	消費生活相談事業	5
2	消費者啓発・教育及び情報提供事業	6
III	平成30年度事業実績	
1	消費生活相談事業	
(1)	県受付の消費生活相談の概況	8
(2)	市町村受付の消費生活相談の概況	12
(3)	県及び市町村全体の相談件数の概況	14
(4)	県による多重債務相談の受付状況について	16
(5)	県受付の消費生活相談の詳細状況（PIO-NET統計処理）	18
(6)	事業者指導等の状況	30
2	消費者啓発・教育及び情報提供事業	
(1)	講座・研修会等の開催	31
(2)	展示教育事業	35
(3)	情報提供事業	36
(4)	学校教育現場における消費者教育の推進	40
(5)	消費生活サポーター事業	41
(6)	県民サービスセンターにおける消費者啓発事業	43
3	市町村消費生活相談機能の充実	
(1)	市町村からの経由相談	61
(2)	研修会等の開催	61
(3)	アドバイザー弁護士制度	63

I 消費生活センターの概要

1	消費生活センター	1
2	県民サービスセンター	2
3	事業体系	3

1 消費生活センター

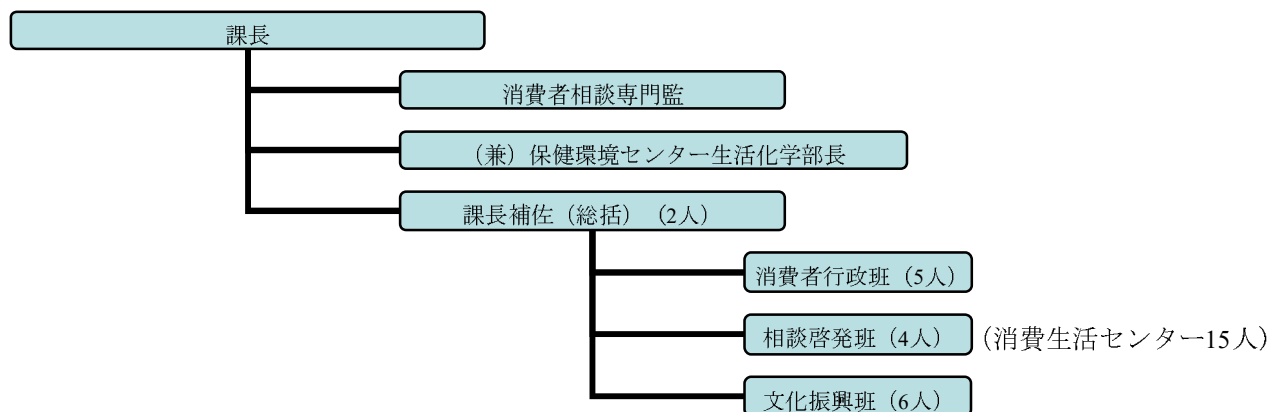
(1) 施設の概要

- ① 名 称 消費生活センター
(宮城県環境生活部消費生活・文化課相談啓発班)
- ② 所在地 〒980-8570
仙台市青葉区本町三丁目8-1 (県庁1階)
電話番号 022-261-5161, 022-261-5162 (相談専用)
022-261-5164 (啓発用)
022-211-2524 (事務連絡用)
F A X 022-211-2959
E-mail syoubuns@pref.miyagi.lg.jp
- ③ 設置年月日 昭和43年10月15日 (旧県庁の構内)
昭和47年 4月 1日 (仙台市青葉区錦町1-1-20に移転)
平成21年 3月30日 (現所在地に移転)
- ④ 施設規模 事務室 189.14㎡
展示スペース 10.15㎡
相談室 15.77㎡
倉庫 12.43㎡
計 227.49㎡
- ⑤ 相談受付時間 平日は9時から17時まで、土日は9時から16時まで
国民の祝日に関する法律に規定する休日 (日曜日を除く) 及び年末年始の休日を除く。

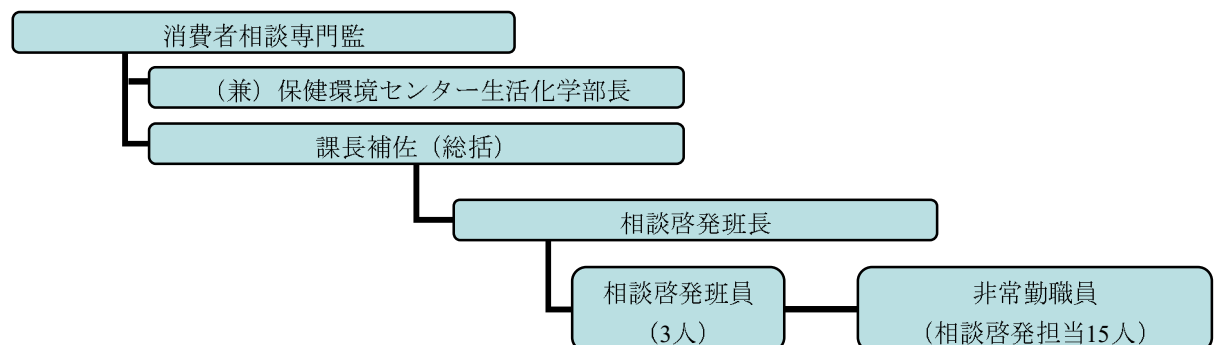
(2) 組織及び業務等

① 組織及び職員数 (H30.6.1現在)

ア 消費生活・文化課



イ 消費生活センター (相談啓発班)



② 業務

- ・消費生活に関する相談及び苦情の処理に関すること
- ・消費者の教育及び啓発に関すること
- ・消費者被害救済委員会に関すること
- ・消費生活に関する情報の収集管理及び提供に関すること
- ・消費生活相談に係る地方振興事務所との連絡調整に関すること

2 県民サービスセンター

仙台地方振興事務所を除く県内4地方振興事務所と2地方振興事務所地域事務所の県民サービスセンターで、相談員（非常勤職員）が対応している。

(1) 名称・所在地 (H30.4.1現在)

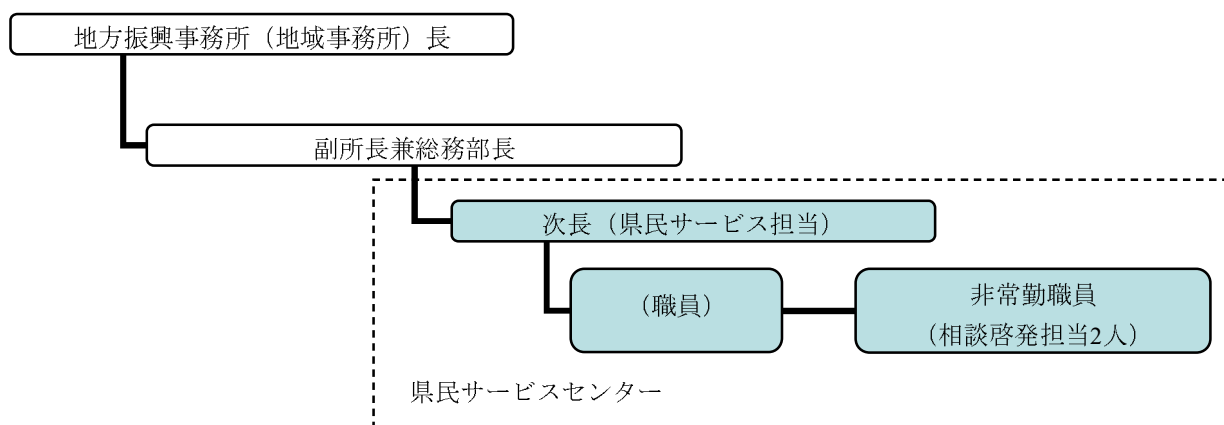
事務所名	郵便番号	住所	電話番号
大河原地方振興事務所	989-1243	大河原町字南129番1号 (大河原合同庁舎内)	0224-52-5700
北部地方振興事務所	989-6117	大崎市古川旭4丁目1番1号 (大崎合同庁舎内)	0229-22-5700
北部地方振興事務所 栗原地域事務所	987-2251	栗原市築館藤木5番1号 (栗原合同庁舎内)	0228-23-5700
東部地方振興事務所	986-0861	石巻市蛇田字新沼田12番地4街区1画地 (石巻合同庁舎内)	0225-93-5700
東部地方振興事務所 登米地域事務所	987-0511	登米市迫町佐沼字西佐沼150番5号 (登米合同庁舎内)	0220-22-5700
気仙沼地方振興事務所	988-0181	気仙沼市赤岩杉ノ沢47番6号 (気仙沼合同庁舎内)	0226-22-7000

(2) 相談受付時間

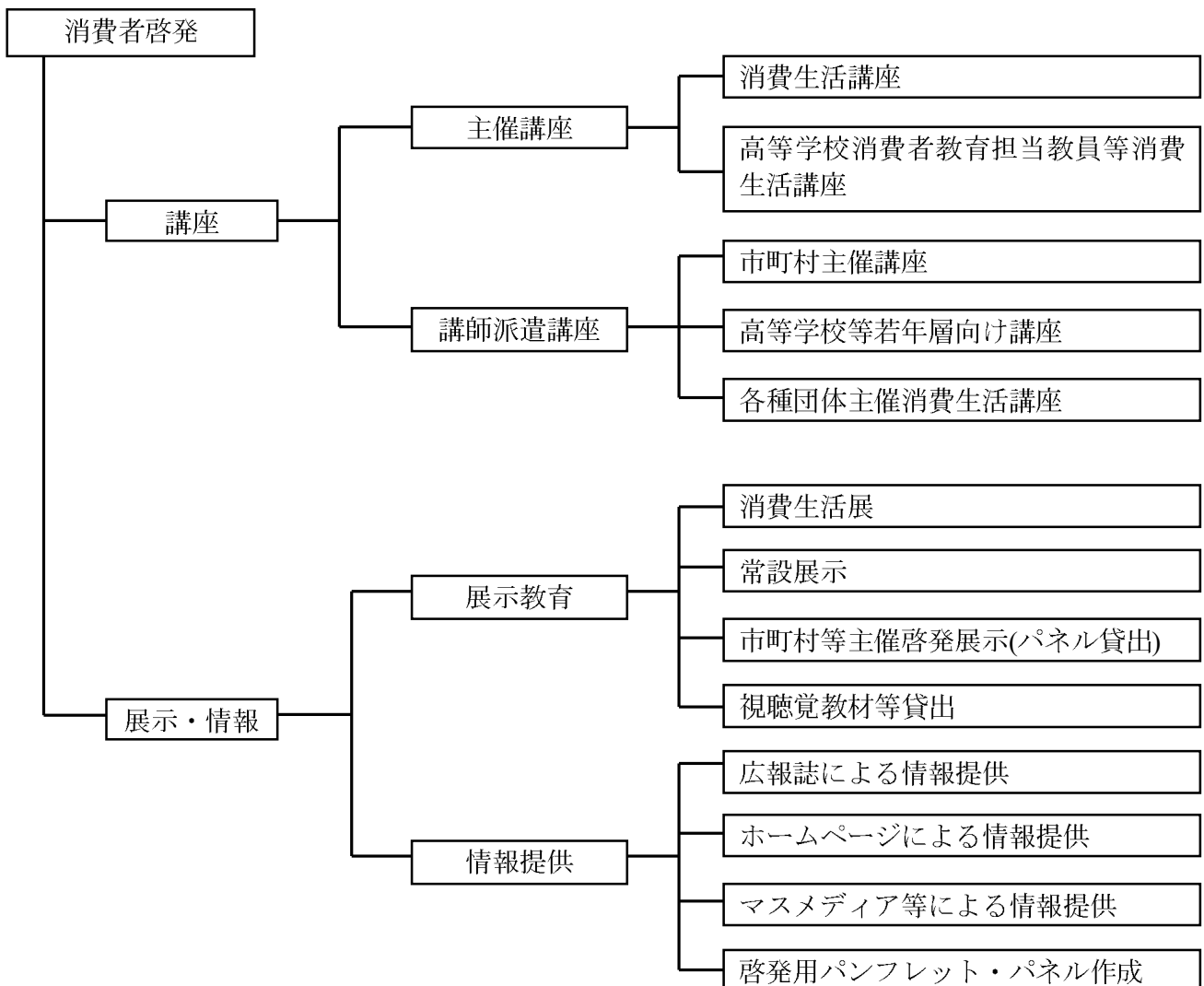
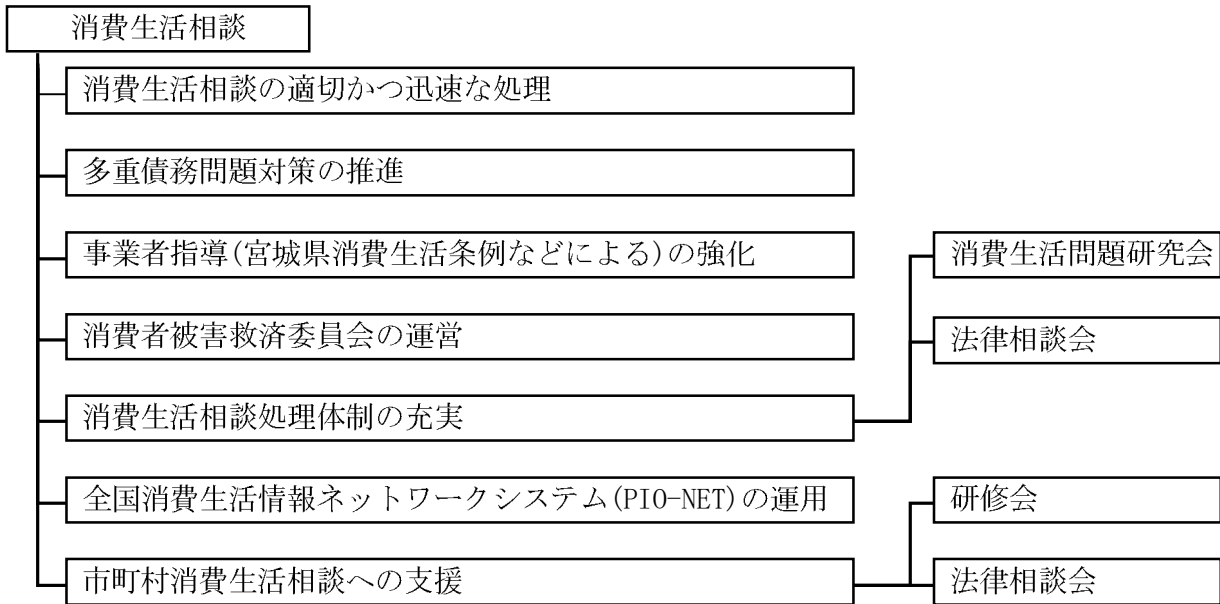
平日9時から16時まで

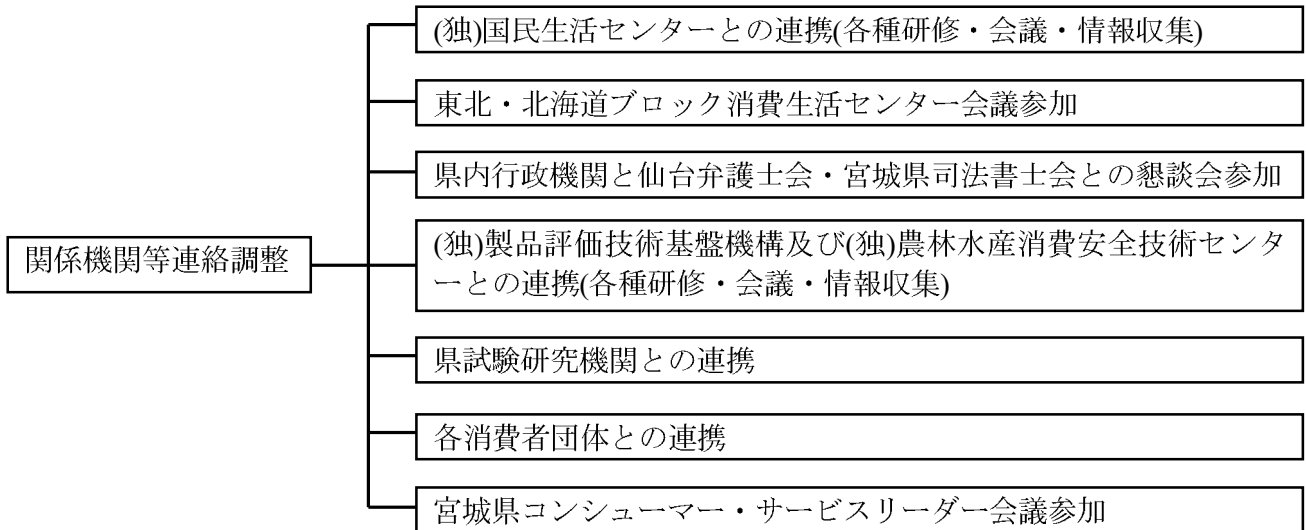
(土日・国民の祝日に関する法律に規定する休日及び年末年始の休日を除く。)

(3) 組織



3 事業体系





Ⅱ 令和元年度事業計画

- 1 消費生活相談事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
- 2 消費者啓発・教育及び情報提供事業・・・・・・・・・・・・ 6

1 消費生活相談事業

(1) 消費生活相談の適切かつ迅速な処理

消費者の安全と利益の擁護・増進を図るとともに、消費者被害の未然防止に向け、消費生活相談に当たっては、適切かつ迅速な処理に努めるとともに、消費者の自立を支援する。

(2) 多重債務問題対策の推進

県内の関係団体で構成する「多重債務問題対策会議」での多重債務問題対策の検討、「多重債務無料相談会」の開催による多重債務者の更なる掘り起こしを進めるとともに、「多重債務相談マニュアル」に基づく的確な相談対応の実施と、法律専門機関への繋ぎを適切に行うことで、県民の多重債務問題の解決を図っていく。

(3) 事業者指導の強化

相談対応部門の消費生活センター（相談啓発班）と法令執行部門（消費者行政班）が相互に連携し、不適正な取引行為等に対し厳正な事業者指導に努める。

(4) 消費者被害救済委員会の運営

裁判外紛争処理機関にあたる有識者で構成される当該委員会の運営を活性化し、消費者苦情の解決機会を充実する。

(5) 消費生活相談処理体制の充実

①相談実施日

県民の利便性確保のため、祝日（日曜日を除く。）・振替休日・年末年始の休日を除き毎日実施する。

②法律相談会

消費生活相談の内容が年々複雑かつ難解になってきていることから、消費生活センターに顧問弁護士を配置し、法律解釈等に関する指導助言を受けるなどして、消費生活相談員の対応能力の向上を図り、的確かつ迅速な相談処理に努める。

③消費生活問題研究会

消費生活センター及び県民サービスセンターの消費生活相談員が相談事例等を持ち寄り検討し、問題点の把握や情報の交換・共有を図ることにより、巧妙化・広域化する悪質商法の手口等に対して消費生活相談員の対応能力の向上を図る。

④アドバイザー弁護士事業

アドバイザー弁護士による助言及び事例検討・情報交換会を開催することにより、消費生活センター及び県民サービスセンターの消費生活相談員の対応能力の向上を図る。

(6) 市町村消費生活相談への支援

平成31年4月1日付けで消費生活センターに配置した指定消費生活相談員を中心に、市町村消費生活相談員への助言や指導、困難案件の移送受理など広域自治体としての役割を積極的に果たすと同時に、市町村消費生活相談員の資質向上のための研修会開催やアドバイザー弁護士による助言及び弁護士による法律相談会を実施する。

(7) 関係機関との連携

①国等行政機関との連携

国、国民生活センター、他都道府県の消費者行政部局、市町村等行政機関と連携し、消費者被害の防止と解決を図る。

②弁護士会等との連携

弁護士会等との定期的な意見交換の機会をとおして、消費者被害の円滑な救済方策等について協議する。

2 消費者啓発・教育及び情報提供事業

(1) 講座・研修会等の開催

①消費生活センター主催講座

(イ) 高等学校消費者教育担当教員等消費生活講座の開催

学校における消費者教育の充実・強化を図るため、外部講師を招聘し高等学校消費者教育担当教員等を対象にした消費生活講座を行う。

・県庁1階みやぎ広報室 令和元年8月5日(月)

(ロ) 消費生活講座(消費生活展内)の開催

自ら考えて行動する消費者の支援と、消費生活に関する知識の普及及び啓発を行うため、消費生活に必要な情報の提供を行う。

・東北電力グリーンプラザ 令和元年12月17日(火)～12月20日(金)

②出前講座講師派遣

市町村、公民館、学校及び地域の団体等からの要請に基づき、各種講座や研修会へ消費生活相談員等を講師として派遣し、消費生活に関する情報提供を行い消費者被害の未然防止を図る。また、消費者教育セミナーに代えて、民法改正による成年年齢引き下げを踏まえ、若年層への消費者教育充実・強化のため、“家庭教育”における消費者教育の重要性について、出前講座等をとおして啓発する。

(2) 展示教育事業

①常設展示

消費生活センター内に消費者トラブルや問題商法に関するパネル等を常設展示する。

②移動展示

県庁ロビー等でパネル展示を行い、広く消費者への情報提供を行う。

・県庁ロビー〔消費者月間期間〕 令和元年 5月13日(月)～5月17日(金)

〔その他〕 令和元年 7月16日(火)～7月26日(金)

・県図書館 令和元年 5月23日(木)～5月30日(木)

・青葉通り地下ギャラリー 令和元年10月 1日(火)～10月15日(火)

③消費生活展(再掲)

自ら考えて行動する消費者の支援と、消費生活に関する知識の普及及び啓発を行うため、消費生活に必要な情報の提供を行う。

・東北電力グリーンプラザ 令和元年12月17日(火)～12月20日(金)

④視聴覚教材等貸出

市町村、学校、事業所等へ啓発用DVDやパネル等の貸出しを行う。

(3) 情報提供事業

①マスメディアや県広報等を利用した情報提供

テレビ・ラジオ・新聞、県政だより等を活用し、消費者トラブルに関する情報を、広範かつ迅速に提供する。

②各種情報誌等への記事掲載

金融広報委員会情報誌「くらしウォッチング」等に消費者被害未然防止のための啓発記事を掲載する。

③みやぎの消費生活情報発行・配布

毎月「みやぎの消費生活情報」を作成・発行し、関係機関や消費生活サポーター、県庁ロビーコンサートの観客等に配布し、消費生活トラブルに関する注意を喚起する。

④ホームページによる情報提供

最新の消費生活相談事例を掲載し注意喚起することで、消費者被害の防止に努める。

(国民生活センター等とリンクした最新トラブル・危険情報、消費生活の基礎知識、パネル・ビデオ・DVD貸出一覧、消費生活相談の統計資料等)

⑤啓発用リーフレットの配布

各市町村，学校，事業所等へ啓発用リーフレットの配布を行う。

⑥啓発資材の作成・整備

消費者トラブルに関するリーフレットやパネル等を作成し，広く情報を提供する。

⑦街頭啓発

消費者月間において，県警や仙台弁護士会，消費生活サポーター等と連携して，消費者被害の未然防止と相談窓口の周知を図るため，仙台駅西口ペDESTロリアンデッキで啓発用チラシ及びティッシュの配布を行う。

(4) 学校教育現場における消費者教育の推進

①高等学校消費者教育担当教員等消費生活講座（再掲）

②小・中・高等学校向け副読本の作成・配布

各教育段階に応じた副読本を作成し，家庭科等の授業で活用できるよう，県内各学校へ配布する。

③弁護士による消費生活法律授業

消費者問題に詳しい弁護士を講師として学校（高等学校）に派遣し，消費生活トラブルに関する実例を基にした法律授業を実施する。

④小・中・高等・特別支援学校教員研修における消費者教育の実施

消費者教育の推進及び消費者市民社会の定義の普及を図るため，小・中・高等・特別支援学校の初任者研修（2年目）の機会を活用し，講義を行う。

・小中特初任者研修（2年目）ふるさと教育研修内 令和元年10月24日（木）

・高・特2年目研修・一般研修内 令和元年11月 6日（水）

(5) 消費生活サポーター事業

地域レベルでの消費者被害の未然防止と消費者教育の推進，「自立する消費者」の育成を担う消費生活サポーターを養成するため，必要な知識を提供する講座の開催などで，サポーターの活動推進に向けた支援等を行う。

Ⅲ 平成30年度事業実績

1	消費生活相談事業	8
2	消費者啓発・教育及び情報提供事業	31
3	市町村消費生活相談機能の充実	61

1 消費生活相談事業

(1) 県受付の消費生活相談の概況

①相談件数の全般状況

平成30年度における消費生活センター及び県民サービスセンターでの受付相談件数は7,616件となり、前年度比409件の増加となった。

表1 消費生活センター及び6県民サービスセンターの受付相談件数

(単位：件)

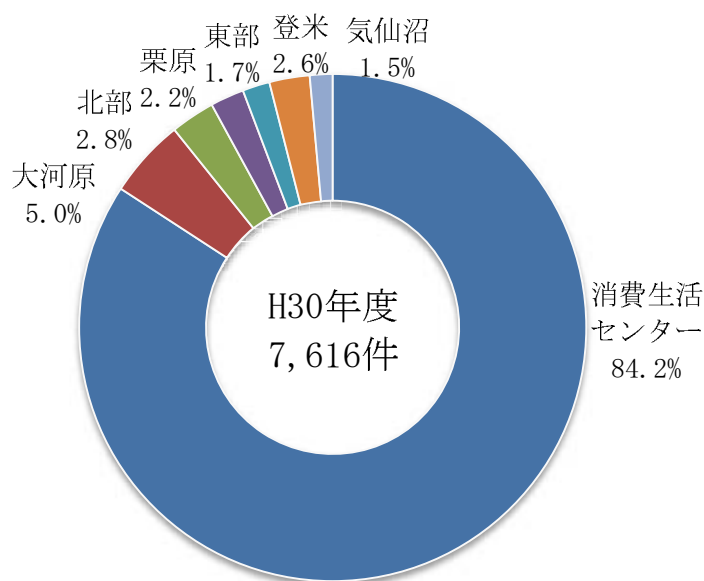
受付機関	平成30年度			平成29年度			対前年度比 (%)		
	苦情	問合せ	計	苦情	問合せ	計	苦情	問合せ	計
消費生活センター	5,750	666	6,416	5,438	656	6,094	105.7%	101.5%	105.3%
県民サービスセンター	1,068	132	1,200	973	140	1,113	109.8%	94.3%	107.8%
計	6,818	798	7,616	6,411	796	7,207	106.3%	100.3%	105.7%

圏域別での相談状況は、表2のとおりであり、仙台市内に位置し広域仙台圏を抱える消費生活センターでの受付件数が全体の84.2%を占めている。

表2 圏域別の受付相談件数

(単位：件)

区分	計	消費生活センター	県民サービスセンター					
			大河原	北部	栗原	東部	登米	気仙沼
苦情	6,818	5,750	340	197	140	108	172	111
問合せ	798	666	42	19	24	23	23	1
計	7,616	6,416	382	216	164	131	195	112
構成比	100.0%	84.2%	5.0%	2.8%	2.2%	1.7%	2.6%	1.5%
苦情	6,411	5,438	285	189	112	94	174	119
問合せ	796	656	52	18	37	13	15	5
計	7,207	6,094	337	207	149	107	189	124
構成比	100.0%	84.6%	4.7%	2.9%	2.1%	1.5%	2.6%	1.7%

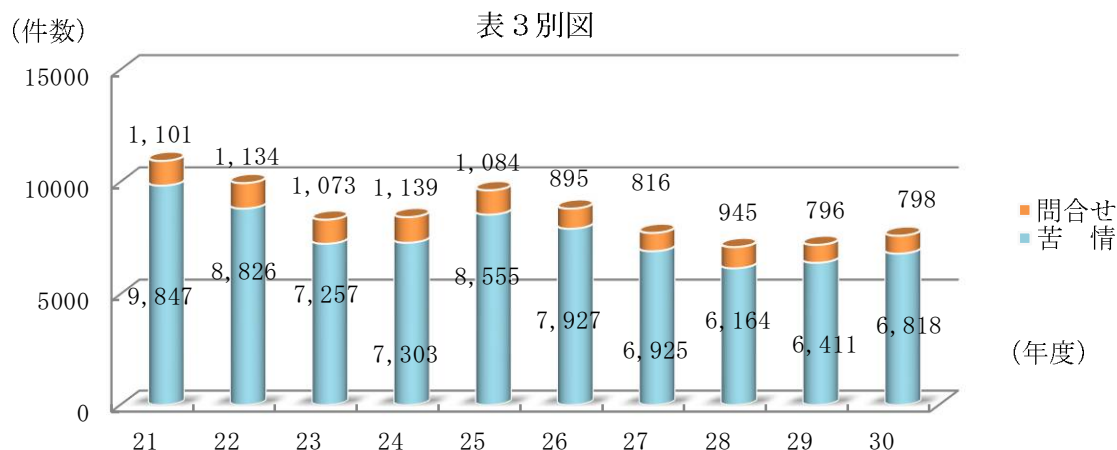


過去10年の相談件数の推移を見てみると、緩やかに減少を続けていたが、平成24年度と平成25年度は送りつけ商法の増加等により2年連続で相談件数が増加した。また、平成26年度以降は再び減少に転じていたが、平成29年度からは架空請求の増加等により相談件数が増加した。
(表3)

表3 過去10年分の消費生活相談件数の推移

(単位：件)

年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
苦情	9,847	8,826	7,257	7,303	8,555	7,927	6,925	6,164	6,411	6,818
問合せ	1,101	1,134	1,073	1,139	1,084	895	816	945	796	798
計	10,948	9,960	8,330	8,442	9,639	8,822	7,741	7,109	7,207	7,616



②不当・架空請求に関する相談の状況

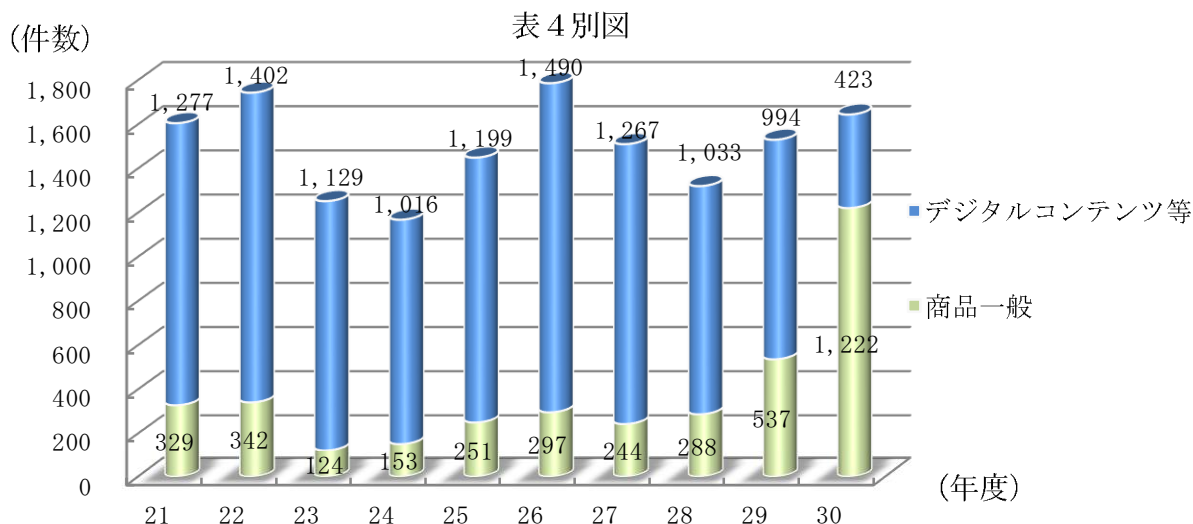
不当・架空請求の相談件数は、減少傾向が続いていたが、平成25年度と平成26年度は2年連続で増加した。その後減少に転じるが、平成29年度からは再び増加した。

内訳では、「デジタルコンテンツ等」に関する相談件数が423件で前年度と比較して571件の減少、一方はがきによる架空請求等に関する「商品一般」の相談件数が1,222件で前年度と比較して685件の増加となった。(表4)

表4 不当・架空請求相談の推移

(単位：件)

区分/年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
商品一般	329	342	124	153	251	297	244	288	537	1,222
デジタルコンテンツ等	1,277	1,402	1,129	1,016	1,199	1,490	1,267	1,033	994	423
計	1,606	1,744	1,253	1,169	1,450	1,787	1,511	1,321	1,531	1,645



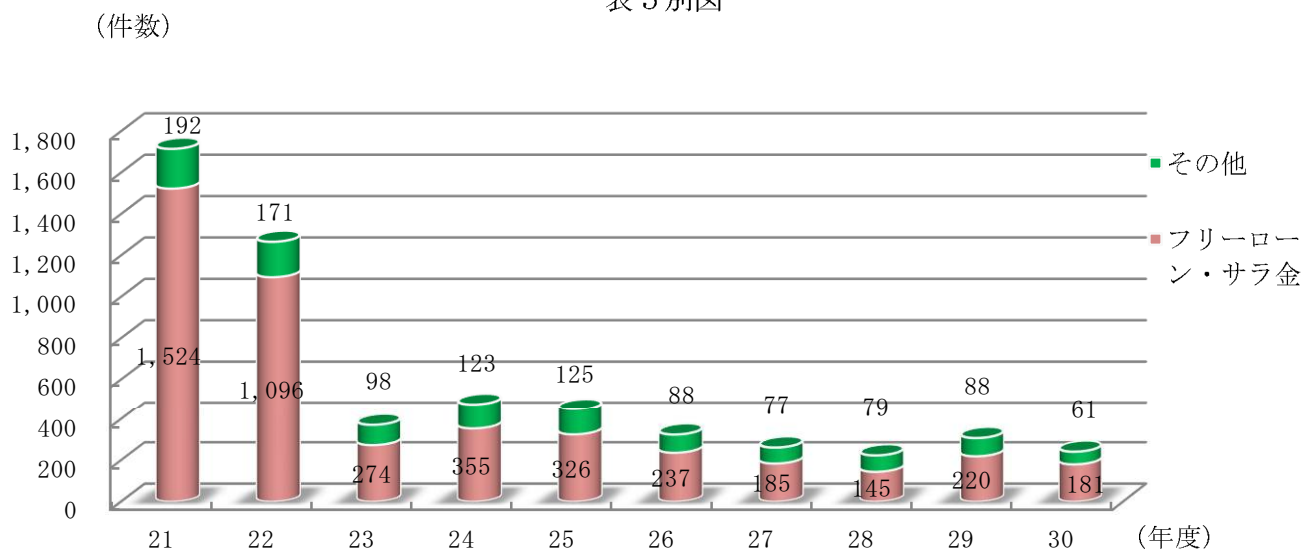
③多重債務に関する相談の状況

平成30年度は242件の相談が寄せられ、前年度と比較して66件の減少となった。全相談件数に占める割合は3.1%になり、件数、割合共に減少した。（表5）

表5 多重債務相談の推移

		(単位：件)									
区分\年度		21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
フリーローン・サラ金		1,524	1,096	274	355	326	237	185	145	220	181
その他		192	171	98	123	125	88	77	79	88	61
計		1,716	1,267	372	478	451	325	262	224	308	242

表5別図



④相談方法別及び契約当事者の性別等相談件数の状況

平成30年度に県で受けた相談を相談方法別で見ると、電話によるものが6,683件で相談件数全体の87.7%を占めている。(表6)

また、契約当事者の性別による相談件数を見ると、女性からの相談が男性からの相談を723件上回った。(表7)

表6 相談方法別相談件数の推移

											(単位：件)	
方法\年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	構成比(%)	対前年度比(%)
電話	8,753	8,287	7,123	7,147	8,228	7,626	6,657	6,153	6,250	6,683	87.7%	106.9%
来庁	2,192	1,663	1,204	1,292	1,401	1,184	1,078	955	955	930	12.2%	97.4%
文書	3	10	3	3	10	12	6	1	2	3	0.04%	150.0%
計	10,948	9,960	8,330	8,442	9,639	8,822	7,741	7,109	7,207	7,616	100.0%	105.7%

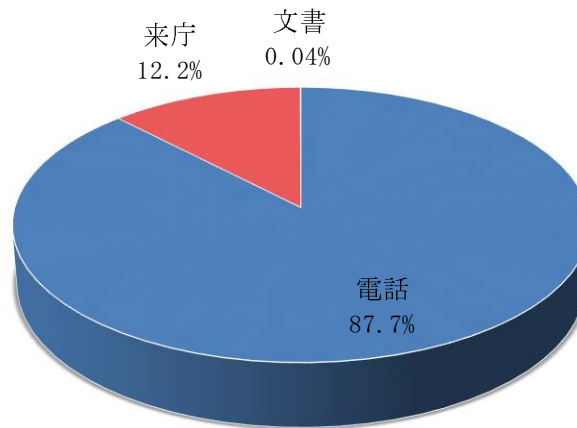
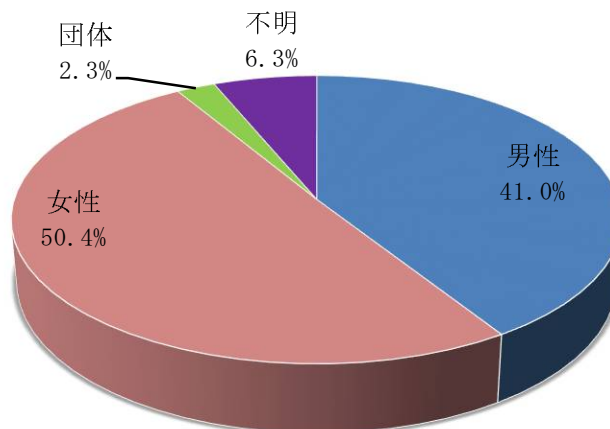


表7 契約当事者の性別等相談件数の推移

											(単位：件)	
方法\年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	構成比(%)	対前年度比(%)
男性	5,568	4,590	3,733	3,803	4,303	4,395	3,809	3,470	3,185	3,119	41.0%	97.9%
女性	4,907	5,106	4,355	4,292	4,974	3,892	3,312	3,044	3,713	3,842	50.4%	103.5%
団体	160	246	228	339	345	231	181	180	285	178	2.3%	62.5%
不明	313	18	14	8	17	304	439	415	24	477	6.3%	1987.5%
計	10,948	9,960	8,330	8,442	9,639	8,822	7,741	7,109	7,207	7,616	100.0%	105.7%



(2) 市町村受付の消費生活相談の概況

①相談件数の全般状況

平成30年度における県内35市町村での受付相談件数は12,954件で、前年度と比較して723件の増加となった。(表8)

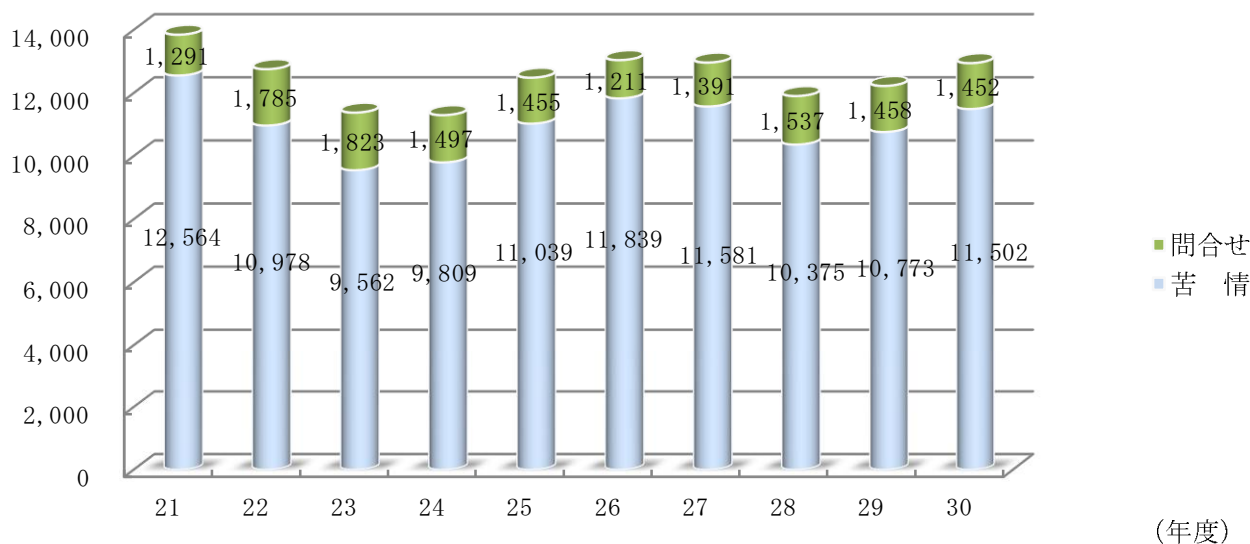
市町村別では、仙台市が受けた相談件数が7,669件で全体の約59%を占めており、次いで、石巻市1,128件、大崎市871件、名取市558件となっている。これらの市では、週5日以上相談窓口を開設し、消費生活相談員を複数配置するなど、相談体制が充実している。

表8 市町村受付相談数の推移

											(単位：件)
年 度	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	対前年度比(%)
苦 情	12,564	10,978	9,562	9,809	11,039	11,839	11,581	10,375	10,773	11,502	106.8%
問 合 せ	1,291	1,785	1,823	1,497	1,455	1,211	1,391	1,537	1,458	1,452	99.6%
計	13,855	12,763	11,385	11,306	12,494	13,050	12,972	11,912	12,231	12,954	105.9%

表8別図

(件数)



市町村における過去10年の相談件数の推移は、県受付の相談件数の推移とほぼ同じ傾向を示しており、平成20年度以降は緩やかな減少傾向にあったが、平成25、26年度は微増が続き、以降は再び減少に転じたが、平成29、30年度は増加している。

②市町村消費生活相談窓口の状況一覧（相談受付体制はH30.4.1時点のもの）

（単位：件）

市町村名	相談窓口名	相談受付日	開設日数	相談受付時間	相談員数	H29年度相談件数	H30年度相談件数	H30年度県受付件数(※)
仙 台 市	仙台市消費生活センター	休館日（年末年始）を除く毎日	週7日	9:00～18:00	13	7,718	7,669	2,552
石 巻 市	石巻市福祉部市民相談センター	月～金	週5日	9:00～17:00	4	1,084	1,128	231
塩 竈 市	塩竈市消費生活相談窓口	月・火・水・金	週4日	9:00～16:00	1	98	109	226
気 仙 沼 市	気仙沼市消費生活センター	月～金	週5日	9:00～16:00	2	254	342	150
白 石 市	白石市消費生活相談室	月・水・金	週3日	9:00～16:00	1	81	118	118
名 取 市	名取市消費生活相談窓口	月～金（祝日を除く）	週5日	9:00～16:00	2	476	558	247
角 田 市	角田市市民福祉部生活環境課	月・火・木・金	週5日	8:30～16:30	2	78	81	76
		水		8:30～16:00				
多 賀 城 市	多賀城市市民相談室	月～金 （祝日・12/29～1/3を除く）	週5日	8:30～17:00	2	265	349	194
岩 沼 市	岩沼市消費生活相談	月・水・金	週3日	9:00～15:00	1	95	136	164
登 米 市	登米市消費生活相談窓口	月～金 （祝日・12/29～1/3を除く）	週5日	8:30～17:00	3	286	288	317
栗 原 市	栗原市消費生活相談窓口	月～金 （祝日・年末年始を除く）	週5日	9:00～16:00	2	186	235	256
東 松 島 市	東松島市消費生活相談窓口	月～金	週5日	9:00～15:00	1	72	92	89
大 崎 市	大崎市消費生活センター	月～金	週5日	9:00～12:00 13:00～16:00	4	753	871	323
富 谷 市	富谷市消費生活相談窓口	月・木	週2日	10:00～12:00 13:00～16:00	1	49	62	236
蔵 王 町	蔵王町消費生活相談窓口	月・火・水	週3日	8:30～16:30	1	16	11	66
七ヶ宿町	七ヶ宿町町民税務課	月～金	週5日	8:30～17:00	-	0	0	7
大 河 原 町	大河原町消費生活相談窓口	火・木	週2日	9:00～16:00	1	26	29	136
村 田 町	村田町消費生活相談センター	月・水・金	週3日	9:00～16:00	1	5	13	51
柴 田 町	柴田町町民環境課	月・水・金	週3日	9:00～16:00	1	85	122	200
川 崎 町	川崎町町民生活課	水（相談員不在の時は平日8:30～17:15まで職員が相談対応。ケースに応じて、相談員に引継。）	週5日	9:00～15:00	1	3	27	37
丸 森 町	丸森町町民税務課町民生活班	月～金	週5日	8:30～17:15	-	5	8	50
亘 理 町	亘理町町民生活課	月～金	週5日	9:00～15:45	1	70	111	107
山 元 町	山元町町民生活課	火・木	週2日	9:00～16:00	1	48	30	42
		毎月第2水曜		13:00～15:00				
松 島 町	松島町産業観光課	火・金	週2日	9:00～16:00	1	30	57	65
七ヶ浜町	七ヶ浜町消費生活相談	木	週1日	9:00～16:00	1	8	11	68
利 府 町	利府町消費生活相談窓口	月・水・金	週3日	10:00～15:00	1	18	32	186
大 和 町	大和町消費生活相談窓口	月	週1日	9:00～16:00	1	18	25	131
大 郷 町	大郷町消費生活相談室	火	週1日	10:00～12:00 13:00～15:00	1	5	8	36
大 衡 村	大衡村消費生活相談窓口	月～金	週5日	8:30～17:15	1	8	17	19
		水（相談員対応）		9:00～16:00				
色 麻 町	色麻町消費生活相談窓口	月・木	週2日	9:00～16:00	1	25	42	14
加 美 町	加美町消費生活相談窓口	月・水・金	週4日	9:00～17:00	1	202	201	57
		木		9:00～16:00				
涌 谷 町	涌谷町町民生活課	月・木	週2日	9:00～16:00	1	16	26	40
美 里 町	美里町消費生活相談窓口	月～金	週5日	8:30～17:15	2	101	124	64
女 川 町	女川町産業振興課	月・水・金	週3日	9:00～16:30	1	30	10	12
南 三 陸 町	南三陸町消費生活相談所	火・木	週2日	9:00～15:00	1	17	12	29
（その他： 県外・不明等）								1,020
合計					59人	12,231	12,954	7,616

※県が受け付けた市町村毎の件数

(3) 県及び市町村全体の相談件数の概況

①相談件数の全般状況

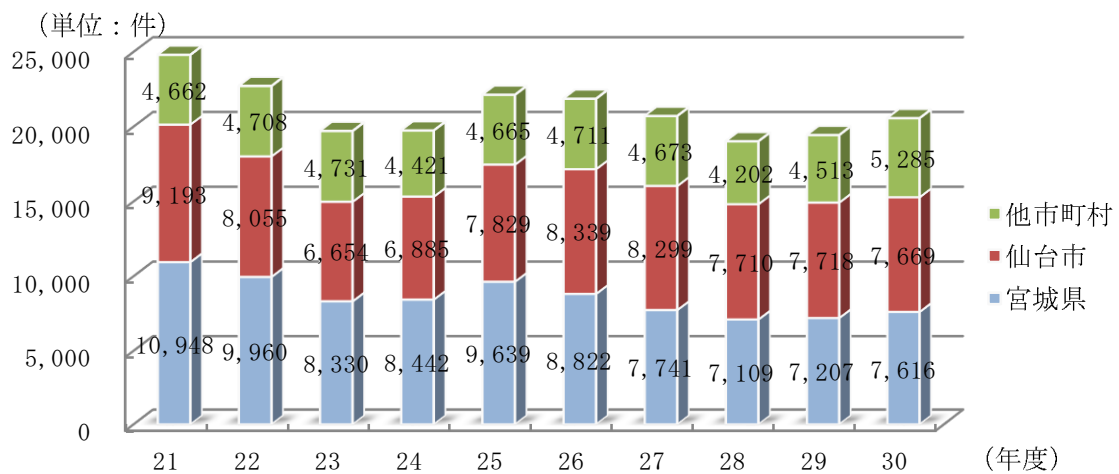
平成30年度における県全体の相談件数は20,570件であり、前年度と比較して1,132件の増加となった。相談件数のうち、県と仙台市で県全体の約75%の相談を受け付けた。(表9)

過去10年の相談件数の推移では、平成26年度以降は減少が続いていたが、平成29年度から増加に転じている。

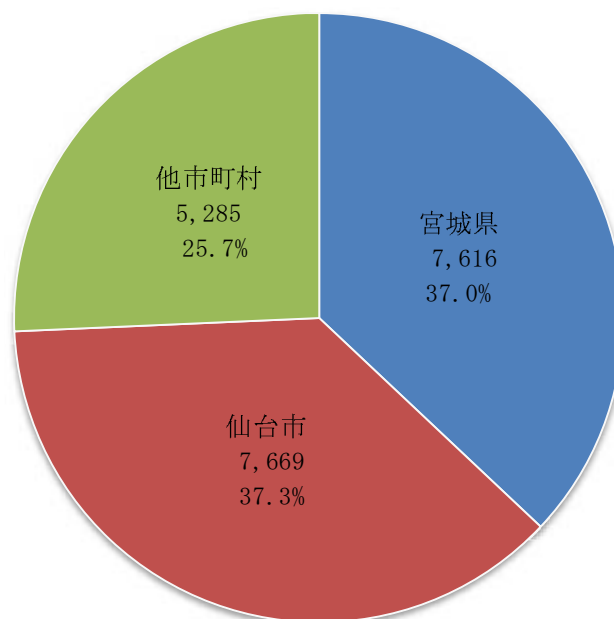
表9 県及び市町村受付相談件数の推移

年 度	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	構成比 (%)	対前年度比 (%)
宮城県	10,948	9,960	8,330	8,442	9,639	8,822	7,741	7,109	7,207	7,616	37.0%	105.7%
仙台市	9,193	8,055	6,654	6,885	7,829	8,339	8,299	7,710	7,718	7,669	37.3%	99.4%
他市町村	4,662	4,708	4,731	4,421	4,665	4,711	4,673	4,202	4,513	5,285	25.7%	117.1%
計	24,803	22,723	19,715	19,748	22,133	21,872	20,713	19,021	19,438	20,570	100.0%	105.8%

表9別図



平成30年度 受付団体別相談状況



②市町村別・広域圏別の相談受付件数

(単位：件)

市町村	平成30年度					平成29年度				
	市町村受付			県計	県市町村 合計	市町村受付			県計	県市町村 合計
	苦情	問合せ	計			苦情	問合せ	計		
白石市	114	4	118	118	236	80	1	81	82	163
角田市	70	11	81	76	157	74	4	78	102	180
蔵王町	0	11	11	66	77	16	0	16	45	61
七ヶ宿町	0	0	0	7	7	0	0	0	4	4
大河原町	27	2	29	136	165	26	0	26	133	159
村田町	1	12	13	51	64	0	5	5	35	40
柴田町	114	8	122	200	322	77	8	85	191	276
川崎町	24	3	27	37	64	0	3	3	31	34
丸森町	1	7	8	50	58	0	5	5	51	56
仙南計	351	58	409	741	1,150	273	26	299	674	973
仙台市	6,917	752	7,669	2,552	10,221	6,830	888	7,718	2,446	10,164
塩竈市	104	5	109	226	335	91	7	98	221	319
名取市	513	45	558	247	805	405	71	476	221	697
多賀城市	319	30	349	194	543	234	31	265	130	395
岩沼市	120	16	136	164	300	95	0	95	175	270
富谷市	34	28	62	236	298	33	16	49	223	272
亘理町	109	2	111	107	218	68	2	70	114	184
山元町	25	5	30	42	72	47	1	48	51	99
松島町	10	47	57	65	122	25	5	30	63	93
七ヶ浜町	0	11	11	68	79	0	8	8	65	73
利府町	22	10	32	186	218	17	1	18	148	166
大和町	25	0	25	131	156	15	3	18	105	123
大郷町	0	8	8	36	44	3	2	5	31	36
大衡村	0	17	17	19	36	0	8	8	21	29
仙台計	8,198	976	9,174	4,273	13,447	7,863	1,043	8,906	4,014	12,920
大崎市	811	60	871	323	1,194	708	45	753	339	1,092
色麻町	42	0	42	14	56	25	0	25	20	45
加美町	199	2	201	57	258	198	4	202	54	256
涌谷町	26	0	26	40	66	16	0	16	52	68
美里町	120	4	124	64	188	91	10	101	66	167
大崎計	1,198	66	1,264	498	1,762	1,038	59	1,097	531	1,628
栗原市	221	14	235	256	491	169	17	186	226	412
栗原計	221	14	235	256	491	169	17	186	226	412
登米市	263	25	288	317	605	254	32	286	294	580
登米計	263	25	288	317	605	254	32	286	294	580
石巻市	952	176	1,128	231	1,359	927	157	1,084	247	1,331
東松島市	0	92	92	89	181	0	72	72	70	142
女川町	0	10	10	12	22	16	14	30	8	38
石巻計	952	278	1,230	332	1,562	943	243	1,186	325	1,511
気仙沼市	308	34	342	150	492	233	21	254	170	424
南三陸町	0	12	12	29	41	0	17	17	22	39
本吉計	308	46	354	179	533	233	38	271	192	463
市計	10,746	1,292	12,038	5,179	17,217	10,133	1,362	11,495	4,946	16,441
町村計	745	171	916	1,417	2,333	640	96	736	1,310	2,046
市町村計	11,491	1,463	12,954	6,596	19,550	10,773	1,458	12,231	6,256	18,487
県外・不明等	0	0	0	1,020	1,020	0	0	0	951	951
総合計	11,491	1,463	12,954	7,616	20,570	10,773	1,458	12,231	7,207	19,438

(4) 県による多重債務相談の受付状況について

多重債務については、平成22年6月に改正貸金業法が完全に施行されたこと、関係機関により窓口機能の拡充が図られたことにより、平成22年度には1,267件あった県への相談件数は、平成26年度には325件と約4分の1になるなど、大きく減少したが、依然としてその背景には生活費、医療費の支払いに関する困窮等が原因としてある。引き続き弁護士会及び司法書士会等と連携して、多重債務者の掘り起こしと解決に向けた支援に取り組むとともに、心の健康相談を併せて実施している。

① 多重債務相談の受付処理状況

平成30年度に受けた多重債務相談の件数は242件であり、前年度と比較して66件の減少となった。また、苦情相談件数に占める同相談件数の割合も3.5%と、前年度と比較して減少している。(表10-1)

相談機関別でみると、苦情相談件数に占める多重債務相談件数の割合は、消費生活センターでは3.0%、県民サービスセンターにおいては6.3%で両機関共に減少した。(表10-2)

また、多重債務相談の処理結果は表10-3のとおりであり、「その他情報提供」が130件と全体の53.7%を占めている。相談のうち「多重債務者相談マニュアル～宮城版～」(平成19年11月策定)に基づき処理できた相談件数は7件で全体の約2.9%となっている。

表10-1 多重債務相談件数の状況

年 度	苦情相談件数 A	多重債務相談件数 B	多重債務相談割合 B/A	全相談件数 (参考)
平成26年度	7,927	325	4.1%	8,822
平成27年度	6,925	262	3.8%	7,741
平成28年度	6,164	224	3.6%	7,109
平成29年度	6,411	308	4.8%	7,207
平成30年度	6,818	242	3.5%	7,616

表10-2 県機関別多重債務相談件数の状況

年度	消費生活センター			県民サービスセンター		
	苦情 相談件数 A	多重債務 相談件数 B	多重債務相 割合 B/A	苦情 相談件数 A	多重債務 相談件数 B	多重債務相 割合 B/A
平成26年度	6,812	240	3.5%	1,115	85	7.6%
平成27年度	5,844	180	3.1%	1,081	82	7.6%
平成28年度	5,244	157	3.0%	920	67	7.3%
平成29年度	5,438	228	4.2%	973	80	8.2%
平成30年度	5,750	175	3.0%	1,068	67	6.3%

表10-3 多重債務相談の処理状況

年度	他機関紹介	助言	その他 情報提供	斡旋解決	斡旋不調	処理不能等	合計	左のうちマニュアル 等での処理件数
平成26年度	8	148	161	3	0	5	325	7
平成27年度	13	95	146	2	0	6	262	5
平成28年度	23	83	107	1	0	10	224	2
平成29年度	38	93	170	0	0	7	308	7
平成30年度	47	62	130	0	0	3	242	7
(構成比)	(19.4%)	(25.6%)	(53.7%)	(0.0%)	(0.0%)	(1.2%)	(100.0%)	(2.9%)

② 多重債務無料相談会の開催

平成30年度は多重債務無料相談会を県内7圏域において開催し（うち1圏域では申込者なしのため中止）、12人の相談者に対して多重債務無料相談を実施した。（表11-1）

- 実施日 平成30年11月20日～12月2日（5日間延べ7回）
- 相談者数 12人

相談者の属性は、男性8人・女性4人であり（表11-2）、40歳代、60歳代以上の相談が多く寄せられた（表11-3）。相談処理結果の状況は、弁護士及び司法書士による相談継続となったのが5人（全体の41.7%）であった。（表11-4）

表11-1 多重債務無料相談会の受付状況

（単位：人）

年度	合計	消費生活センター	県民サービスセンター					
			大河原	北部	栗原	東部	登米	気仙沼
平成26年度	7	5	0	0	0	1	0	1
平成27年度	17	7	1	1	2	3	3	0
平成28年度	18	6	6	1	2	1	0	2
平成29年度	22	14	1	2	2	2	0	1
平成30年度	12	4	4	1	1	0	1	1

表11-2 男女別内訳

（単位：人）

年度	合計	男性	女性
平成26年度	7	3	4
平成27年度	17	10	7
平成28年度	18	12	6
平成29年度	22	16	6
平成30年度	12	8	4
（構成比）	100%	66.7%	33.3%

表11-3 年代別内訳

（単位：人）

年度	合計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代以上
平成26年度	7	1	2	2	1	1
平成27年度	17	0	1	5	5	6
平成28年度	18	0	3	4	2	9
平成29年度	22	4	1	5	4	8
平成30年度	12	0	1	5	2	4
（構成比）	100%	0.0%	8.3%	41.7%	16.7%	33.3%

表11-4 相談処理結果

（単位：人）

年度	合計	専門家受任	相談継続	他機関紹介	その他
平成26年度	7	2	3	0	2
平成27年度	17	3	8	0	6
平成28年度	18	1	10	0	7
平成29年度	22	7	8	2	5
平成30年度	12	1	5	0	6
（構成比）	100%	8.3%	41.7%	0.0%	50.0%

(5) 県受付の消費生活相談の詳細状況 (PIO-NET統計処理)

①契約当事者の職業別・年代別相談件数

契約当事者の職業別で見た相談件数は、給与所得者が2,724件で全体の35.8%を占めており、次いで無職が1,660件で21.8%、家事従事者が1,066件で14.0%となった。(表12, 表12別図1)

年代別では、60歳代が1,478件で全体の19.4%を占めており、次いで70歳以上が1,354件、50歳代が1,173件となった。(表12別図2, 表13, 表13別図)

表12 契約当事者の職業別・年代別相談件数

区分										(単位:件)		
	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	30年度計	構成比	29年度計	前年度比
給与所得者	12	348	446	570	659	415	81	193	2,724	35.8%	2,746	99.2%
自営・自由業	0	7	40	57	92	138	70	42	446	5.9%	438	101.8%
家事従事者	0	18	55	84	209	396	258	46	1,066	14.0%	889	119.9%
学生	99	74	5	2	0	0	0	12	192	2.5%	207	92.8%
無職	6	40	34	80	147	423	832	98	1,660	21.8%	1,482	112.0%
相談窓口	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	1	0.0%
行政機関	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0.0%	5	20.0%
消費者団体	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0.0%	1	0.0%
企業・団体	0	0	0	0	0	0	0	172	172	2.3%	204	84.3%
不明	1	23	21	41	66	106	113	982	1,353	17.8%	1,234	109.6%
合計	118	510	601	834	1,173	1,478	1,354	1,548	7,616	100.0%	7,207	105.7%
構成比	1.5%	6.7%	7.9%	11.0%	15.4%	19.4%	17.8%	20.3%	100.0%			

表12別図1 契約当事者の職業

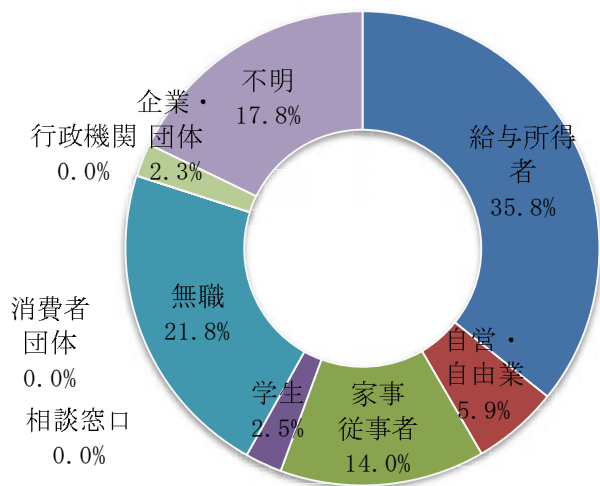


表12別図2 契約当事者の年代

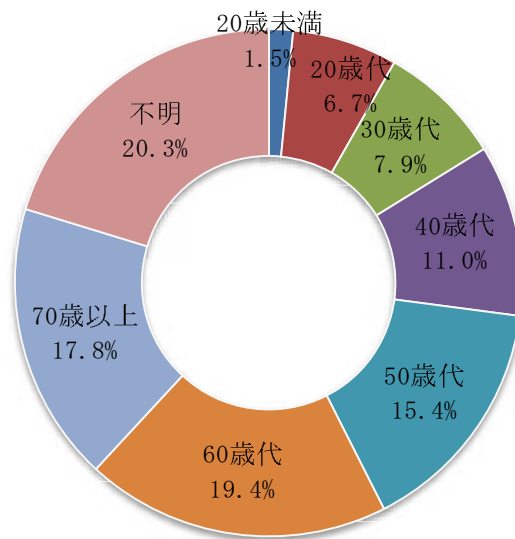
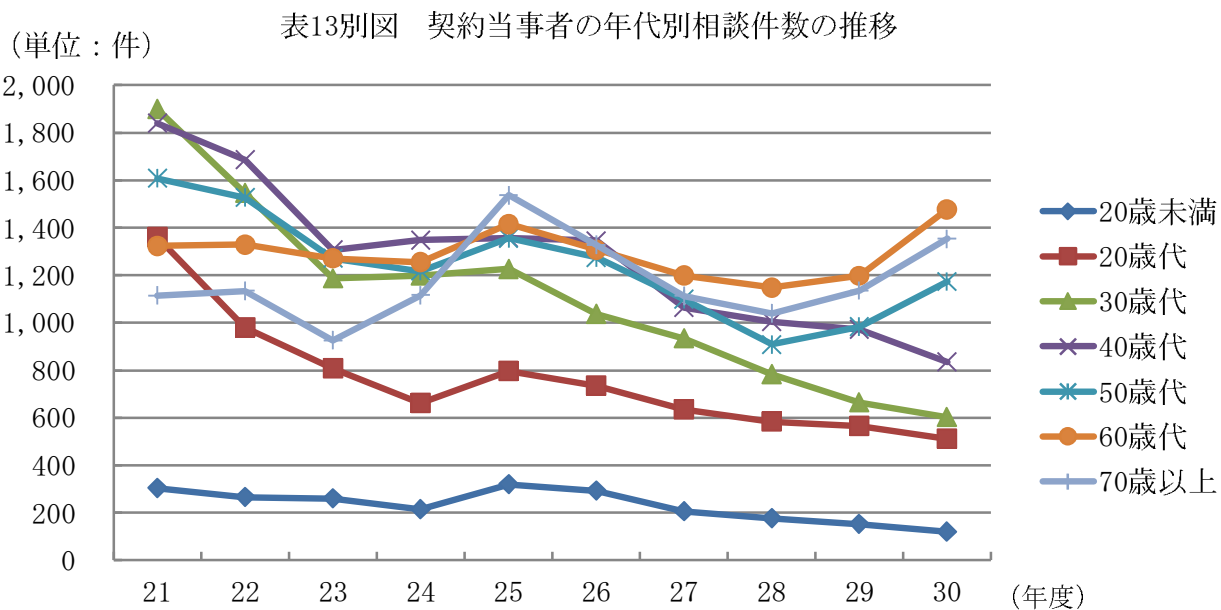


表13 年代別相談件数の推移

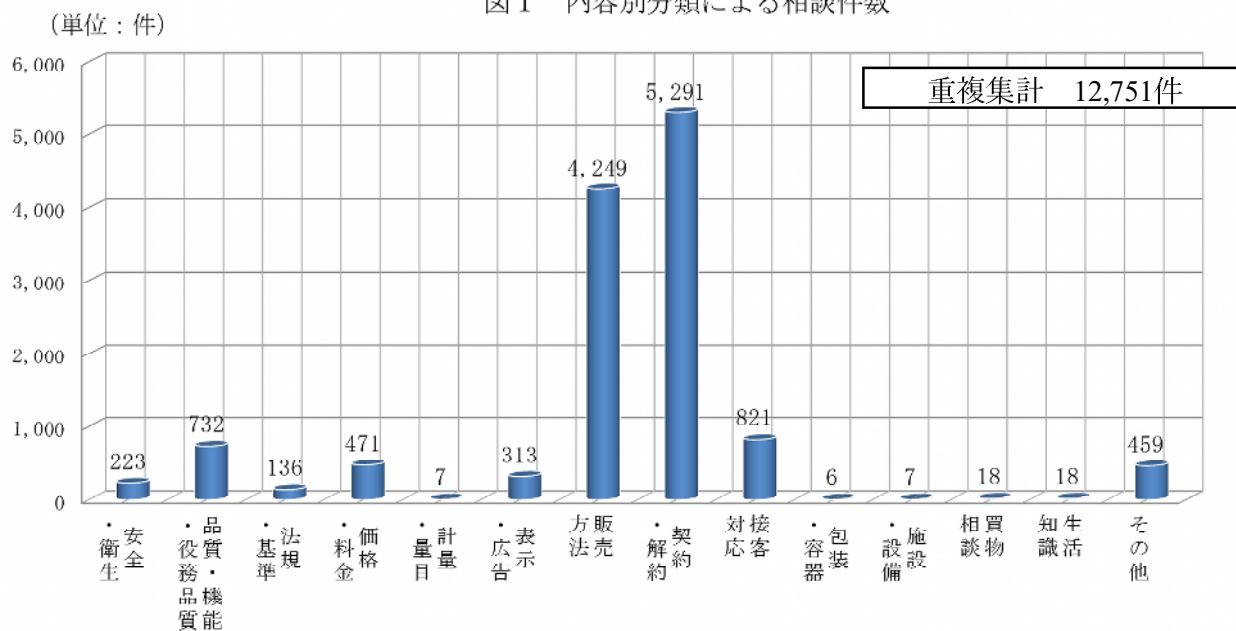
年度	(単位：件)										前年度比 (%)
	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
20歳未満	303	265	260	213	319	293	205	177	152	118	77.6%
20歳代	1,360	979	807	660	797	734	635	584	565	510	90.3%
30歳代	1,899	1,547	1,186	1,197	1,227	1,037	933	782	663	601	90.6%
40歳代	1,840	1,687	1,306	1,348	1,357	1,345	1,063	1,003	972	834	85.8%
50歳代	1,608	1,527	1,271	1,218	1,356	1,275	1,097	908	982	1,173	119.5%
60歳代	1,324	1,329	1,272	1,255	1,415	1,308	1,198	1,148	1,197	1,478	123.5%
70歳以上	1,113	1,134	925	1,115	1,537	1,328	1,112	1,040	1,135	1,354	119.3%
不明	1,501	1,492	1,303	1,436	1,631	1,502	1,498	1,467	1,541	1,548	100.5%
合計	10,948	9,960	8,330	8,442	9,639	8,822	7,741	7,109	7,207	7,616	105.7%



②内容別分類による相談件数

平成30年度の相談内容別の件数（内容項目重複集計）は、「契約・解約」に関する相談が5,291件と最も多く、次いで「販売方法」に関する相談が4,249件となっている。（図1）

図1 内容別分類による相談件数



③商品及びサービス別分類による相談件数〔大分類〕

平成30年度の相談件数7,616件を商品及びサービス別に見ると、商品に関する相談は3,607件であった。その内訳では、商品一般（はがきによる架空請求や身に覚えのない請求等目的物が特定できないもの）が1,579件で最も多く、次いで健康食品等の食料品に関する相談が452件であった。（図2）

また、サービスに関する相談は3,648件であった。内訳は、「運輸・通信サービス」（デジタルコンテンツ、インターネット通信サービス等）が1,495件で最も多く、次いで「金融・保険サービス」（融資サービス、預貯金・証券、保険等）が610件となっている。（図3）

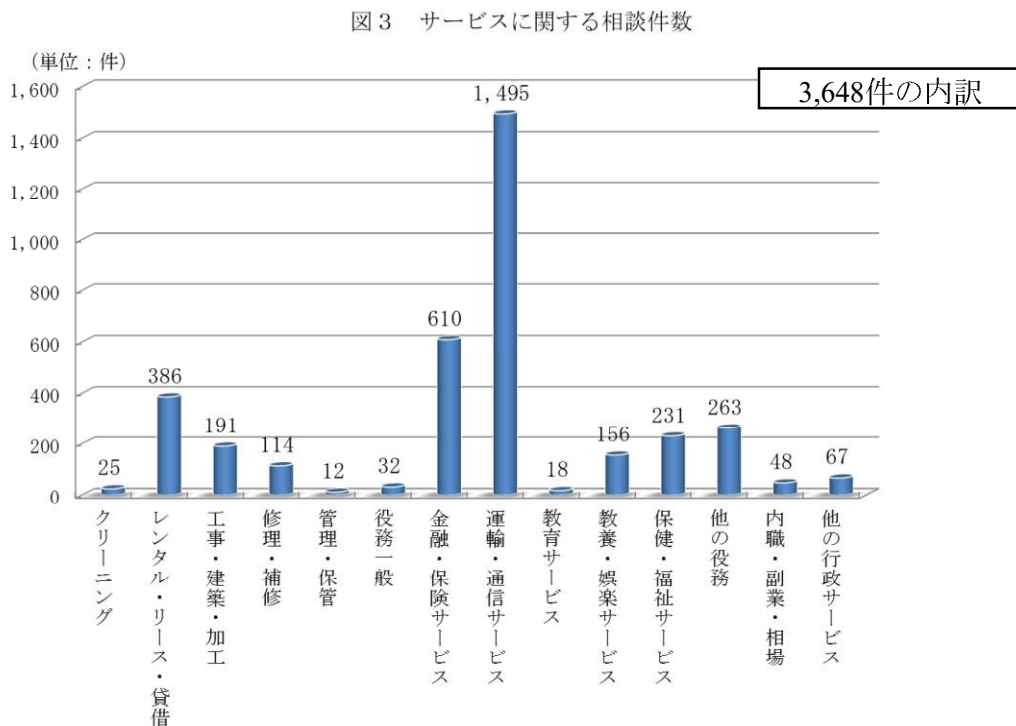
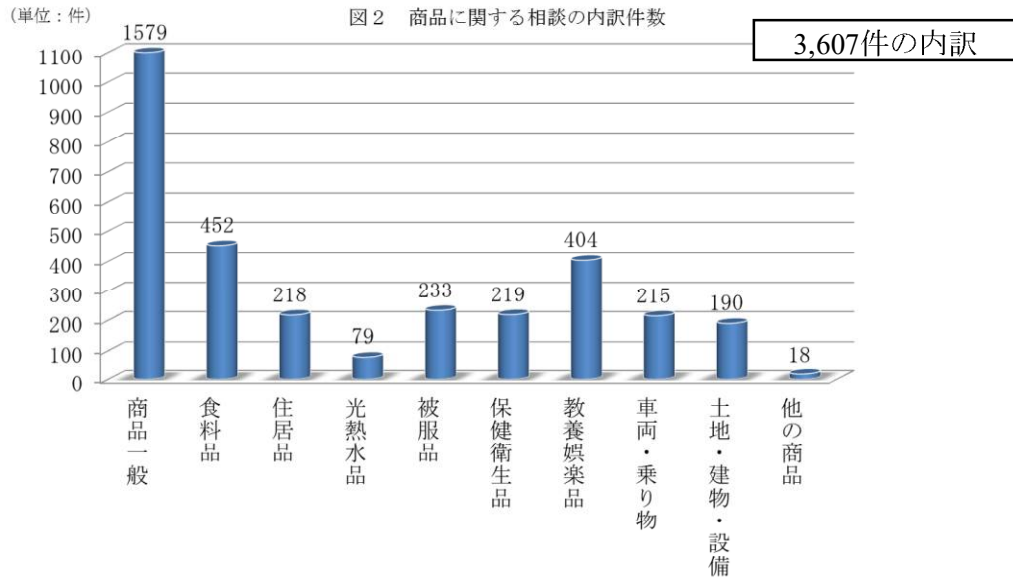


表14 商品及びサービス別〔大分類〕・相談内容

(単位：件)																		
商品大分類/相談内容	29年度 相談件数	30年度 相談件数	前年度比 (%)	安全 ・衛生	品質・機能 ・役務品質	法規 ・基準	価格 ・料金	計量 ・量目	表示 ・広告	販売 方法	契約 ・解約	接客 対応	包装 ・容器	施設 ・設備	買物 相談	生活 知識	その他	重複集計 合計
A 商品一般	646	1579	244.4%	1	4	18	13	0	28	1302	1330	26	1	0	1	0	17	2,741
B 食料品	417	452	108.4%	43	58	6	22	3	71	290	300	66	3	0	0	2	2	866
C 住居品	191	218	114.1%	31	70	5	18	1	14	97	111	40	1	0	1	2	2	393
D 光熱水品	64	79	123.4%	1	2	4	20	0	4	36	38	11	0	0	0	1	2	119
E 被服品	250	233	93.2%	2	33	2	3	2	11	140	165	41	0	0	1	0	3	403
F 保健衛生品	180	219	121.7%	20	33	2	13	0	16	152	153	31	0	1	0	0	1	422
G 教養娯楽品	396	404	102.0%	18	91	6	26	0	25	236	240	92	1	0	1	3	0	739
H 車両・乗り物	214	215	100.5%	24	72	3	14	0	7	78	140	45	0	0	2	0	0	385
I 土地・建物・設備	200	190	95.0%	10	37	6	23	0	3	85	116	25	0	1	1	0	3	310
J 他の商品	23	18	78.3%	0	4	0	2	0	0	7	12	5	0	0	0	0	0	30
商品に関する相談計	2,581	3,607	139.8%	150	404	52	154	6	179	2423	2605	382	6	2	7	8	30	6,408
K クリーニング	22	25	113.6%	0	20	3	0	0	0	0	7	8	0	0	0	0	0	38
L レンタル・リース・貸借	475	386	81.3%	15	46	13	55	0	2	60	310	63	0	1	0	1	3	569
M 工事・建築・加工	193	191	99.0%	15	58	5	25	0	3	75	120	36	0	0	1	0	0	338
N 修理・補修	117	114	97.4%	6	41	1	27	0	2	32	57	43	0	1	1	0	1	212
O 管理・保管	15	12	80.0%	0	1	0	3	0	1	2	7	0	0	0	0	0	0	14
P 役務一般	94	32	34.0%	0	0	0	2	0	0	18	27	0	0	0	0	0	0	47
Q 金融・保険サービス	600	610	101.7%	1	9	23	35	0	11	193	510	57	0	0	2	1	6	848
R 運輸・通信サービス	1,917	1,495	78.0%	3	63	14	94	0	71	1123	1191	130	0	1	2	1	6	2,699
S 教育サービス	25	18	72.0%	0	2	2	3	0	0	5	13	2	0	0	0	1	0	28
T 教養・娯楽サービス	166	156	94.0%	6	15	3	16	0	10	75	111	17	0	1	1	0	2	257
U 保健・福祉サービス	252	231	91.7%	17	48	9	27	1	12	61	118	35	0	1	1	3	12	345
V 他の役務	273	263	96.3%	8	22	3	26	0	17	136	166	28	0	0	3	1	11	421
W 内職・副業・相場	29	48	165.5%	1	1	2	2	0	4	39	40	4	0	0	0	0	1	94
X 他の行政サービス	68	67	98.5%	1	2	6	2	0	1	7	9	16	0	0	0	2	26	72
サービスに関する相談計	4,246	3,648	85.9%	73	328	84	317	1	134	1,826	2,686	439	0	5	11	10	68	5,982
Z 他の相談	380	361	95.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	361	361
総 件 数	7,207	7,616	105.7%	223	732	136	471	7	313	4,249	5,291	821	6	7	18	18	459	12,751

④ 商品及びサービス別分類による相談件数〔中分類〕

平成30年度の相談内容を中分類による区分で上位を見ると、「デジタルコンテンツ」が739件と前年度に比べて順位が2位となり473件の減少となった。代わりに、「商品一般」が葉書による架空請求が急増したことから1,579件に急増し、前年度から933件の増、「インターネット接続回線」が3位となり359件で59件の増となった。（表15）

表15 商品及びサービス別〔中分類〕相談件数

(単位：件)

順位	平成30年度			平成29年度				
	商品・サービス	苦情	問合せ	計	商品・サービス	苦情	問合せ	計
1	商品一般	1,524	55	1,579	デジタルコンテンツ	1,198	14	1,212
2	デジタルコンテンツ	730	9	739	商品一般	600	46	646
3	インターネット接続回線	348	11	359	不動産貸借	332	51	383
4	不動産貸借	311	42	353	インターネット接続回線	288	12	300
5	フリーローン・サラ金	221	36	257	フリーローン・サラ金	255	28	283
6	相談その他	77	157	234	相談その他	86	182	268
7	工事・建築	172	15	187	工事・建築	169	17	186
8	四輪自動車	142	10	152	四輪自動車	143	7	150
9	他の健康食品	146	4	150	他の健康食品	138	1	139
10	修理サービス	94	4	98	携帯電話サービス	108	4	112
11	携帯電話サービス	94	4	98	修理サービス	100	7	107
12	ファンド型投資商品	86	6	92	複合サービス会員	86	0	86
13	役務その他サービス	81	8	89	役務その他サービス	78	8	86
14	固定電話サービス	64	8	72	テレビ放送サービス	68	12	80
15	他の行政サービス	28	39	67	他の行政サービス	33	35	68
16	テレビ放送サービス	49	8	57	リースサービス	59	4	63
17	携帯電話	54	2	56	エステティックサービス	62	1	63
18	金融関連サービスその他	54	2	56	金融関連サービスその他	53	4	57
19	酵素食品	54	0	54	ファンド型投資商品	53	1	54
20	ソーラーシステム	41	5	46	モバイルデータ通信	52	2	54
21	医療サービス	40	6	46	携帯電話	46	1	47
22	モバイルデータ通信	43	1	44	健康食品	42	3	45
23	相隣関係	17	27	44	他の化粧品	42	0	42
24	基礎化粧品	41	1	42	医療サービス	34	8	42
25	健康食品@	37	3	40	固定電話サービス	33	6	39
26	他のネット通信関連サービス	38	0	38	相隣関係	16	22	38
27	他の化粧品	36	0	36	新聞	36	1	37
28	電気	29	6	35	ソーラーシステム	30	7	37
29	他の内職・副業	31	2	33	普通生命保険	29	5	34
30	エステティックサービス	27	5	32	電気	22	6	28
31	広告代理サービス	28	4	32	音響・映像機器	27	1	28
	その他	2,081	318	2,399	その他	2,093	300	2,393
	全相談件数	6,818	798	7,616	全相談件数	6,411	796	7,207

【用語解説】

デジタルコンテンツ	アダルト情報サイト・出会い系サイト等
商品一般	〈商品・サービスが特定できないもの〉架空請求・ダイレクトメールが多くて迷惑・商品券・消費税・クーリングオフ制度全般について知りたい等
不動産貸借	退居・敷金返還等
インターネット接続回線	インターネット回線の勧誘・解約・利用料等
フリーローン・サラ金	クレジット・多重債務等
相談その他	〈商品(サービス以外)〉振り込め詐欺・個人間金銭貸借・融資先問い合わせ・交通事故・労働問題・保証人・チェーンメール等

⑤年代別・商品及びサービス別相談件数

平成30年度の年代別の相談内容件数を見ると、20歳未満から40歳代までは「デジタルコンテンツ」が1位となり、50歳台以上は「商品一般」が1位となった。（表16）

表16 年代・商品及びサービス別相談件数（上位10位）

（単位：件）

順位	20歳未満		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代	
1	デジタルコンテンツ	45	デジタルコンテンツ	86	デジタルコンテンツ	74	デジタルコンテンツ	136	商品一般	375
2	商品一般	5	不動産貸借	42	不動産貸借	57	商品一般	76	デジタルコンテンツ	120
3	インターネット接続回線	4	商品一般	36	フリーローン・サラ金	44	不動産貸借	55	インターネット接続回線	70
4	酵素食品	3	フリーローン・サラ金	26	商品一般	36	フリーローン・サラ金	50	フリーローン・サラ金	48
5	他の健康食品	3	エステティックサービス	24	四輪自動車	25	インターネット接続回線	40	不動産貸借	41
6	運動靴	3	四輪自動車	21	インターネット接続回線	25	四輪自動車	26	他の健康食品	26
7	不動産貸借	3	ファンド型投資商品	16	工事・建築	21	他の健康食品	21	四輪自動車	20
8	ファンド型投資商品	3	他の内職・副業	14	他の健康食品	17	複合サービス会員	18	工事・建築	19
9	テレビ放送サービス	3	携帯電話	10	修理サービス	13	工事・建築	14	相談その他	18
10	コンサート	3	インターネット接続回線	10	ソーラーシステム	11	他の化粧品	11	携帯電話サービス	16
計		75		285		323		447		753
総数		118		510		601		834		1,173

順位	60歳代		70歳代		80歳代		90歳代以上		不明	
1	商品一般	550	商品一般	274	商品一般	42	商品一般	4	商品一般	181
2	デジタルコンテンツ	144	デジタルコンテンツ	66	インターネット接続回線	29	ふとん類	3	相談その他	140
3	インターネット接続回線	59	インターネット接続回線	57	工事・建築	24	インターネット接続回線	3	不動産貸借	98
4	不動産貸借	40	工事・建築	34	固定電話サービス	18	相談その他	3	インターネット接続回線	62
5	他の健康食品	32	ファンド型投資商品	20	他の健康食品	12	リースサービス	2	デジタルコンテンツ	58
6	工事・建築	32	他の健康食品	18	役務その他サービス	11	工事・建築	2	工事・建築	38
7	フリーローン・サラ金	30	フリーローン・サラ金	18	相談その他	11	ファンド型投資商品	2	他の行政サービス	37
8	修理サービス	23	相談その他	18	デジタルコンテンツ	10	老人ホーム	2	フリーローン・サラ金	30
9	携帯電話サービス	20	携帯電話サービス	16	ファンド型投資商品	9	貝類	1	広告代理サービス	30
10	相談その他	19	役務その他サービス	16	フリーローン・サラ金	9	海草	1	相続関係	26
計		949		537		175		23		700
総数		1,478		920		389		45		1,548

⑥問題商法等別の相談件数の状況

平成30年度の問題商法等別の相談件数を見ると、架空請求が1,418件と最も多く、次いでワンクリック請求が173件、不当請求が163件となった。（図4）

年代別で見ると、30歳代から80歳代にかけて「架空請求」が最も多い相談件数となった。（表19）

図4 問題商法等別の相談件数（重複集計／上位10位）

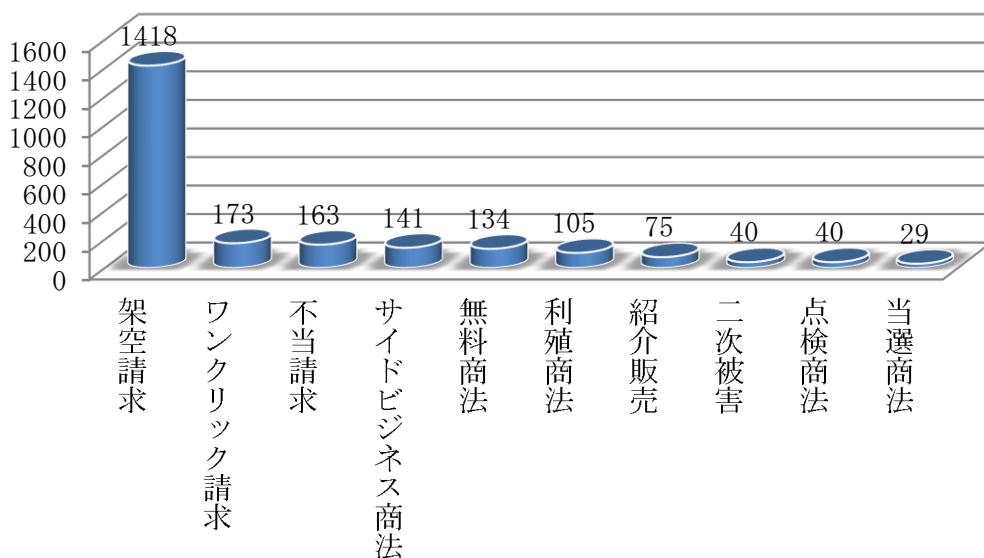


表17 契約名義に関するトラブル件数の推移（重複集計）

（単位：件）

トラブル内容	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	対前年度比 (%)
名義貸し	97	71	23	50	40	44	33	31	24	26	108.3%
名義冒用	68	53	41	60	60	51	57	58	73	84	115.1%
無断契約	99	65	47	90	175	109	97	95	121	143	118.2%
合計	309	337	264	189	111	200	275	204	218	253	116.1%

※名義貸し…消費者が業者に名義を貸した場合、消費者同士の名義貸しの場合

※名義冒用…消費者側が別の消費者の承諾なしに名義を勝手に使った場合

※無断契約…業者が消費者の名前を勝手に使って契約した場合

表18 問題商法等の相談件数の推移（重複集計）

販売方法	(単位：件)														対前年度 比 (%)	主な苦情商品・サービス
	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30						
アポイントメント セールス	37	33	9	16	17	10	33	34	33	17	51.5%	複合サービス会員, アクセサリー, エステ, 学習教材				
アンケート商法	9	7	6	3	7	11	14	14	9	12	133.3%	健康食品, 食器・台所用品, アクセサリー, 化粧品, 美容器具				
SF商法 (催眠商法)	44	24	8	20	9	17	7	9	7	9	128.6%	家庭用電気治療器具, ふとん, 健康器具, 健康食品				
開運商法 (靈感商法)	25	27	42	51	31	26	21	13	14	19	135.7%	祈とうサービス, 仏具・寝具, ブレスレット, 印鑑				
過量販売	15	26	12	21	13	11	9	6	10	9	90.0%	健康食品, 補習用教材, 家具・寝具, 美容器具				
キヤッチセールス	10	19	10	15	13	19	8	29	10	9	90.0%	ミネラルウォーター, モバイルデータ通信, エステ, 複合サービス会員				
サイドビジネス商法	217	82	65	67	56	71	66	84	85	141	165.9%	情報商材, ワークプロ・パソコン内職, 健康食品, 化粧品				
紹介販売	57	44	45	44	44	28	43	45	46	75	163.0%	健康食品, 化粧品, 投資商品, 株				
次々販売	49	46	24	41	40	27	17	20	12	29	241.7%	工事・建築, アクセサリー, 和服, 健康食品				
点検商法	38	29	21	51	40	24	21	27	30	40	133.3%	工事・建築, ソーラーシステム, 防災・防犯用品, 他の台所用品, 防災・防犯用品				
展示販売 (展示会商法)	19	19	14	33	33	15	13	17	23	11	47.8%	ペット, 家庭用電気治療器具, 和服, アクセサリー				
デパート商法	11	9	3	2	6	5	5	10	10	2	20.0%	複合サービス会員, アクセサリー				
当選商法	48	55	74	59	59	44	35	33	33	29	87.9%	宝くじ, ミネラルウォーター, デジタルコンテンツ, 教養・娯楽サービス				
内職商法	7	2	3	1	4	3	2	1	0	0	0.0%	学習教材, 教室・講座				
二次被害	108	111	113	115	85	89	66	115	47	40	85.1%	ワンクリック請求解約代行, 株, 投資, 複合サービス会員, 資格講座				
無料商法	105	107	93	133	143	142	126	131	102	134	131.4%	デジタルコンテンツ, 家庭用電気治療器具, ミネラルウォーター, 魚介類				
モニター商法	14	5	3	11	6	6	11	5	11	8	72.7%	空調・冷暖房・給湯設備, ソーラーシステム, 健康食品, 理美容				
利殖商法	122	136	138	113	143	104	42	50	52	105	201.9%	株, 投資商品, 預貯金・証券等, マンション				

表19 年代・問題商法等別相談件数（重複集計・上位10位）

（単位：件）

順位	20歳未満		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代	
1	ワンクリック請求	18	サイドビジネス商法	55	架空請求	33	架空請求	91	架空請求	364
2	架空請求	7	架空請求	27	不当請求	16	ワンクリック請求	33	ワンクリック請求	33
3	サイドビジネス商法	6	紹介販売	25	サイドビジネス商法	14	不当請求	32	不当請求@	27
4	利殖商法	4	利殖商法	18	ワンクリック請求	13	サイドビジネス商法	16	サイドビジネス商法	20
5	不当請求	3	無料商法	14	無料商法	8	無料商法	15	無料商法	18
6	無料商法	3	ワンクリック請求	13	利殖商法	7	ネガティブオプション	9	二次被害	14
7	紹介販売	3	不当請求	12	ネガティブオプション	6	利殖商法	6	利殖商法	12
8	キャッチセールス	2	クレ・サラ強要商法	7	紹介販売	3	モニター商法	4	紹介販売	10
9	クレ・サラ強要商法	2	ネガティブオプション	7	開運商法	2	二次被害	4	ネガティブオプション	6
10	二次被害	1	キャッチセールス	4	アンケート商法	1	開運商法	4	点検商法	4

区分	60歳代		70歳代		80歳代		90歳以上		不明	
1	架空請求	540	架空請求	235	架空請求	18	ネガティブオプション	4	架空請求	102
2	ワンクリック請求	39	不当請求	18	点検商法	15	利殖商法	2	無料商法	34
3	不当請求@	26	ワンクリック請求	16	ネガティブオプション	9	次々販売	2	不当請求	23
4	利殖商法	23	利殖商法	16	利殖商法	8	アンケート商法	1	ネガティブオプション	14
5	無料商法	20	無料商法	16	次々販売	8	サイドビジネス商法	1	サイドビジネス商法	12
6	ネガティブオプション	13	ネガティブオプション	10	不当請求@	6	二次被害	1	紹介販売	12
7	紹介販売	13	二次被害	7	無料商法	6	架空請求	1	利殖商法	9
8	サイドビジネス商法	9	当選商法	6	サイドビジネス商法	4	点検商法	1	ワンクリック請求	8
9	当選商法	7	点検商法	6	二次被害	4	紹介販売	1	点検商法	6
10	点検商法	7	サイドビジネス商法	4	当選商法	4	—	—	当選商法	4

⑦無店舗販売に関する相談件数の状況

平成30年度の相談受付件数のうち無店舗販売に関する相談件数は表20のとおり4,082件であり、前年度と比較して410件の増となった。全体の相談件数に対する構成割合は53.6%であり微増となった。

次に、無店舗販売に関する販売購入形態別の相談件数を見ると、表21のとおり「通信販売」に関する相談が2,968件で最も多く、次いで「電話勧誘販売」が610件、「訪問販売」が386件、「マルチ・マルチまがい」が103件、「訪問購入」が42件、「その他」が21件となった。

この無店舗販売の商品・サービス別の相談状況は、表22のとおり『訪問販売』で多い相談は「テレビ放送サービス」に関するものであり、『電話勧誘販売』では「光ファイバー」が、『通信販売』では「商品一般」が多くなっている。

表20 無店舗販売相談件数

(単位：件)

区分\年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	対前年度比 (%)
相談受付 件数 A	8,822 (7,927)	7,741 (6,925)	7,109 (6,164)	7,207 (6,411)	7,616 (6,818)	105.7% 106.3%
無店舗販売 相談件数 B	4,470 (4,364)	3,979 (3,904)	3,670 (3,552)	3,672 (3,580)	4,082 (3,968)	111.2% 110.8%
無店舗販売相談の 占める割合 B/A	47.5% (52.4%)	50.7% (55.1%)	51.6% (57.6%)	51.0% (55.8%)	53.6% (58.2%)	

※ () 内は、苦情件数

表21 無店舗販売に関する販売購入形態別の相談件数

(単位：件)

形態\相談区分	平成30年度			平成29年度			対前年度比 (%)
	苦情	問合せ	計	苦情	問合せ	計	
訪問販売	365	21	386	443	16	459	84.1%
電話勧誘販売	591	19	610	499	21	520	117.3%
通信販売	2,913	55	2,968	2,423	38	2,461	120.6%
マルチ・マルチまがい	95	8	103	80	6	86	119.8%
ネガティブ・オプション	66	0	66	37	3	40	165.0%
訪問購入	35	7	42	60	4	64	65.6%
その他	17	4	21	38	4	42	50.0%
無店舗販売計	4,082	114	4,196	3,580	92	3,672	114.3%
無店舗販売以外	1,714	144	1,858	1,811	127	1,938	95.9%
不明・無関係	1,022	540	1,562	1,020	577	1,597	97.8%
合 計	6,818	798	7,616	6,411	796	7,207	105.7%

表22 無店舗販売に関する商品・サービス別の相談件数〔小分類〕（上位5位）

順位	訪問販売		電話勧誘販売		通信販売	
	1	テレビ放送サービス	25	光ファイバー	216	商品一般
2	ソーラーシステム	24	商品一般	47	デジタルコンテンツ	211
3	光ファイバー	21	インターネット接続回線@	31	他のデジタルコンテンツ	187
4	新聞	20	広告代理サービス	18	アダルト情報サイト	176
5	塗装工事	19	役務その他サービス	18	他の健康食品	114
順位	マルチ マルチまがい		ネガティブ オプション		訪問購入	
	1	ファンド型投資商品	27	商品一般	15	商品一般
2	他の健康食品	12	魚介類	4	着物類	5
3	他の内職・副業	6	他の健康食品	4	ネックレス	3
4	健康食品	5	電話関連機器・用品	3	指輪	3
5	複合サービス会員	5	書籍	3	コレクション用品	2

※この数値はPIO-NET統計処理上の件数であり、「訪問購入」については特定商取引法上の適用対象外の商品も含む。

無店舗販売に関する相談状況を年代別に見ると、表23のとおり「訪問販売」に関する相談は60歳代が、「電話勧誘販売」は70歳代が最も多くなった。また、「通信販売」は、各年代で上位を占めた。（表23）

表23 無店舗販売に関する販売購入形態・年代別の相談件数

（単位：件）

形態\年代区分	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳以上	不明	30年度計
訪問販売	10	22	29	30	23	73	60	67	5	67	386
電話勧誘販売	0	15	26	60	95	98	104	81	6	125	610
通信販売	75	197	224	363	607	747	363	56	9	327	2,968
マルチ・マルチまがい	5	36	6	3	8	20	6	8	1	10	103
ネガティブ・オプション	0	7	7	9	8	7	7	7	4	10	66
訪問購入	0	0	1	1	6	7	10	6	2	9	42
その他無店舗	0	2	2	4	1	3	2	1	1	5	21
無店舗販売計	90	279	295	470	748	955	552	226	28	553	4,196
無店舗販売以外	17	184	233	253	260	271	176	84	7	373	1,858
不明・無関係	11	47	73	111	165	252	192	79	10	622	1,562
合計	118	510	601	834	1,173	1,478	920	389	45	1,548	7,616

⑧消費生活相談の処理状況

平成30年度に受けた相談に係る処理状況は表24のとおり、「助言（自主交渉）」が4,470件で全体の58,7%を占めた。

表24 消費生活相談の処理状況

(単位：件)

処理結果\相談区分	苦情		問合せ		合計	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
他機関紹介	383	5.6%	278	34.8%	661	8.7%
助言（自主交渉）	4,352	63.8%	118	14.8%	4,470	58.7%
その他情報提供	1,579	23.2%	343	43.0%	1,922	25.2%
斡旋解決	204	3.0%	1	0.1%	205	2.7%
斡旋不調	26	0.4%	0	0.0%	26	0.3%
処理不能	83	1.2%	16	2.0%	99	1.3%
処理不要	191	2.8%	42	5.3%	233	3.1%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	6,818	100.0%	798	100.0%	7,616	100.0%

(6) 事業者指導等の状況

平成30年度における実施状況は次のとおりである。

表25 法令に基づく事業者指導の状況

	消費生活条例				特定商取引法			
	行政指導	勧告	公表	41条:知事への申出	行政指導	指示	業務停止	60条:主務大臣への申出
訪問販売	0	0	0	0	0	0	0	0
通信販売	0	0	0	0	0	0	0	0
電話勧誘販売	0	0	0	0	0	0	0	0
連鎖販売取引 (マルチ・マルチまがい)	0	0	0	0	0	0	0	0
特定継続的役務提供	0	0	0	0	0	0	0	0
業務提供誘引販売取引	0	0	0	0	0	0	0	0
訪問購入	0	0	0	0	0	0	0	0
その他（信販会社等）	0	0	0	0	0	0	0	0
店舗販売	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0

2 消費者啓発・教育及び情報提供事業

幅広い層の消費者に対し、消費者被害の未然防止、自立し調和のとれた快適な日常生活を営むために必要な各種の情報提供や啓発、学校教育などと連携した消費者教育を行った。講師派遣事業では、特に高齢者や若年層など消費者被害に遭いやすい方々を対象に出前講座を行い、消費者啓発の浸透を図った。

(1) 講座・研修会等の開催

消費者を取り巻く社会環境の変化を踏まえて、消費生活講座などを開催すると共に、消費生活相談員等を講師として派遣し、消費者啓発と情報提供に努めた。

①消費生活センター主催講座等

名称	期間・場所・参加人数	内容
高等学校消費者教育担当教員等消費生活講座	7月27日(金) 県庁1階みやぎ広報室 参加者：26人 共催：宮城県教育委員会 宮城県金融広報委員会 後援：金融広報中央委員会	金融教育講義 「新学習指導要領のねらいと金融教育の手立て」 講師：玉川大学教育学部教授 樋口 雅夫 氏 前文部科学省初等中等教育局教科調査官 前国立教育政策研究所教育課程調査官 消費生活講義 「授業に役立つ消費者教育の最新情報と実践例」 講師：公益財団法人消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一 氏
消費生活セミナー	7月31日(火) 県庁2階講堂 参加者：132人 共催：特定非営利活動法人消費者市民 ネットとうほく、仙台弁護士会 後援：宮城県教育委員会、 宮城県金融広報委員会	1 基調講演 「成年年齢引き下げ～若者とその関係者への影響と備え～」 講師：青山学院大学 法務研究科 教授 河上 正二 氏 2 パネルディスカッション 共通のテーマ：18歳から成人に！若者への消費者教育を考える コーディネーター 青山学院大学 法務研究科 教授 河上 正二 氏 パネリスト 仙台弁護士会 弁護士 大泉 力也 氏 宮城県松山高等学校 校長 徳能 順子 氏 宮城県宮城広瀬高等学校 教諭 佐藤 静江 氏 (27年度、28年度 金融広報委員会 金融教育研究校)
消費生活講座 (消費生活展内にて開催)	12月18日(火)～21日(金) 東北電力グリーンプラザ アクアホール 参加者：95人 来場者：943人 共催：宮城県金融広報委員会 後援：金融広報中央委員会	12月19日(水) 「振り込め詐欺・悪質商法被害防止マジックショー」 講師：防犯エンターテイメント集団「GIFT」代表 マジシャン/ファイナンシャルプランナー ミスターTK 氏 参加人数：32人 「失敗しない！高齢者向け住まいの選び方～トラブル事例より～」 講師：公益社団法人全国有料老人ホーム協会 稲田 順一 氏 参加人数：19人 12月20日(木) 「シニアの食と健康 はじめよう！生涯現役人生 ～身体にいいこと、心にいいこと～」 講師：みやぎ食育コーディネーター 栄養士・「薬」登録販売者 高橋 薫子 氏 参加者：25人 「セカンドライフと生命保険 ～生命保険を上手に見直して、豊かなセカンドライフを 送りたい～」 講師：公益財団法人生命保険文化センター 生活情報室専任講師 松尾 英樹 氏 参加人数：19人

②講師派遣

各講座や研修会へ、消費生活相談員や職員を講師として派遣し、情報提供を行い消費者啓発に努めた。

主催・対象	回数・参加人数							
	計	消費生活センター	県民サービスセンター					
			大河原	北部	栗原	東部	登米	気仙沼
イ 若年層対象講座	30回	7回	2回	0回	1回	1回	19回	0回
	2,818人	1,651人	108人	0人	163人	122人	774人	0人
ロ 高齢者対象講座	79回	34回	4回	7回	16回	6回	3回	9回
	2,619人	1,455人	101人	301人	295人	126人	55人	286人
ハ 福祉関係者対象講座	15回	6回	2回	0回	3回	4回	回	回
	672人	355人	81人	0人	171人	65人	人	人
ニ 一般対象講座	22回	11回	1回	1回	1回	0回	2回	6回
	795人	432人	18人	20人	50人	0人	172人	103人
ホ 事業者・団体	1回	0回	0回	0回	0回	1回	0回	0回
	19人	0人	0人	0人	0人	19人	0人	0人
計	147回	58回	9回	8回	21回	12回	24回	15回
	6,923人	3,893人	308人	321人	679人	332人	1,001人	389人

※県民サービスセンターにおける講師派遣の詳細については、43ページ以降に掲載。

イ 若年層対象講座（対象：大学，専門学校，高等学校，事業者新入・若手社員）
相談事例に基づき，若者の消費者被害の未然防止と対処法についての講義を行った。

NO	日	場所	団体名等	人数	テーマ
1	4/6	東北工業大学	東北工業大学	840	若者消費者教育講座
2	12/7	財務省東北財務局	宮城県立支援学校岩沼高等学園	56	若者対象の講座
3	1/29	聖和学園高校	聖和学園高校	160	消費者トラブルに遭わないために
4	2/7	宮城県白石高校	宮城県白石高校	267	インターネットトラブルについて
5	2/13	宮城県宮城野高校	宮城県宮城野高校	78	ネット通販のトラブルに関わる対処法
6	2/16	聖ウルスラ学院英智小・中学校	聖ウルスラ学院英智小・中学校	200	親子で考えるネット・消費者トラブル
7	2/22	宮城障害者職業能力開発校	宮城障害者職業能力開発校	50	若者が遭いやすい消費者トラブル等について
				1,651	

ロ 高齢者対象講座（対象：高齢者，社会福祉協議会，公民館，その他）

相談事例に基づき，高齢者の消費者被害の未然防止と対処法についての講義を行った。

NO	日	場所	団体名等	人数	テーマ
1	4/3	JA 仙台松島支店	仙台農協松島支店女性部	10	消費者トラブルに遭わないために
2	4/22	八木山市民センター	桜木町町内会	80	消費者被害に遭わないために（現状と対策について）
3	6/6	仙台大学	宮城県社会福祉協議会宮城いきいき学園	46	問題商法と対策
4	6/11	初原コミュニティーセンター	松島町産業観光課	40	高齢者に多い事例を寸劇をまじえて
5	6/12	桜ヶ丘東町内会集会所	仙台市元氣クラブ	32	悪質商法・特殊詐欺の新たな手口
6	6/25	太白区松が丘町内会集会所	八木山地域包括支援センター	20	高齢者の消費者トラブル
7	6/29	四郎丸新田町内会集会所	四郎丸新田町内会	20	架空請求はがき等特殊詐欺，悪質商法。参加型で。
8	7/10	秋保温泉 蘭亭	石巻市石巻支部老人クラブ連合会	60	高齢者対象講座
9	7/11	東大野田公会堂	大野田町内会 女性部	40	消費者トラブルの被害等に遭わないために
10	7/12	富谷市日吉台公民館	富ヶ丘・日吉台圏域地域包括支援センター	20	高齢者の消費者被害対処法
11	7/27	ホテル白萩	公益財団法人宮城県老人クラブ連合会	60	消費者トラブルに遭わないために
12	9/11	JA 名取岩沼 美田園支店 研修センター	JA 名取岩沼年金友の会 下増田支部	35	消費者トラブルに遭わないために
13	9/19	八木山市民センター	八木山地区老連女性部	80	高齢者に多い消費者トラブル
14	9/20	多賀城市文化センター	多賀城市社会福祉協議会	100	高齢者向け講座
15	10/11	鶴ヶ谷住宅集会所	鶴ヶ谷住宅高齢者生活相談所	36	消費者トラブルについて
16	10/12	駅東交流センター	榴岡地域包括支援センター	30	消費者被害に遭わないために
17	10/27	碁石地区集落センター	碁石地区 ひだまりの会	20	高齢者対象講座
18	11/10	大和町上町区民会館	大和町上町茶飲み会	42	詐欺にだまされない
19	11/12	特別養護老人ホーム仙台 楽生園内喫茶レストラン茶楽	葉山地域包括支援センター	12	高齢者の消費者トラブル
20	11/13	まほろばホール	大和町吉岡南三丁目町内会	20	消費者トラブルに遭わないために
21	11/15	特別養護老人ホーム リベラ荘	社会福祉法人東北福祉会 せんだんの杜	100	ものわずれの話
22	11/26	塩竈市梅の宮集会所	塩竈市梅の宮町内会	30	老人クラブにて
23	11/29	仙台市山田市民センター	共産党後援会	25	学習会にて
24	12/5	みやぎ生協明石台店	東向陽台・成田県地域包括支援センター	15	「知ろう！防ごう！消費者トラブル」～自分の身を守るために～
25	1/16	塩竈市公民館 図書室	塩竈市生涯学習センター「女性セミナー」	80	問題商法と対策
26	2/1	パレス松州	宮城県職員退職者会	15	安全な消費生活をするための諸対策について
27	2/4	高砂老人福祉センター	高砂地域包括支援センター	20	高齢者の消費差トラブルと対処法
28	2/16	カメイアリーナ仙台（仙台市体育館）	宮城県ウォーキング協会	90	消費者トラブルに遭わないために

NO	日	場所	団体名等	人数	テーマ
29	2/25	角田市市民センター (かくだ田園ホール)	宮城県仙南保健福祉事務所	96	消費者被害の概要と県内(仙南管内)の高齢者被害状況
30	2/27	えずこホール(大河原町)	宮城県仙南保健福祉事務所	59	消費者被害の概要と県内(仙南管内)の高齢者被害状況
31	3/8	ございんホール(蔵王町)	宮城県仙南保健福祉事務所	52	消費者被害の概要と県内(仙南管内)の高齢者被害状況
32	3/14	八木山神社前集会所	愛宕橋地域包括支援センター	20	消費者被害について
33	3/15	弥生・青山集会所	愛宕橋地域包括支援センター	25	消費者被害について
34	3/15	成田7丁目会館	成田せせらぎ会	25	消費者トラブルに遭わないために
				1,455	

ハ 福祉関係者対象講座(地域包括支援センター, ヘルパー, その他)

相談事例に基づき, 高齢者や障がい者の消費者被害の未然防止と対処法及び, 見守る際のポイントや相談窓口への繋ぎ方についての講義を行った。

NO	日	場所	団体名等	人数	テーマ
1	5/22	太白区富沢市民センター	富沢地域包括支援センター	50	高齢者の見守りに関して
2	7/18	ホテルニュー水戸屋	宮城県社会福祉協議会	150	消費者トラブルの防止について
3	7/20	作並生活センター	大倉地域包括支援センター	25	消費者被害について
4	7/25	大和町保健福祉総合センター (ひだまりの丘)	大和町地域包括支援センター	10	詐欺被害にあわないための知恵袋
5	12/11	介護老人福祉施設田子のまち	福田町地域包括支援センター	20	高齢者の消費者被害を防ぐために
6	1/30	富谷市 富谷中央公民館	富谷市老人クラブ連合会	100	消費者トラブルに遭わないために
				355	

ニ 一般対象講座(対象: 地域住民, その他)

相談事例に基づき, 消費者被害の未然防止と対処法についての講義を行った。

NO	日	場所	団体名等	人数	テーマ
1	4/26	七ヶ浜町中央公民館	七ヶ浜町婦人会	120	消費者トラブルの被害等に遭わないために
2	7/18	仙台メンタルヘルスサービス	仙台メンタルヘルスサービス	20	被害に遭わないための暮らしの知恵
3	8/1	城南集会所	多賀城市城南自治会	20	すごろくゲームで消費者トラブルに備えましょう
4	8/30	大和町役場	大和町	30	消費者トラブルに遭わないために
5	9/6	岩松旅館	宮城県私立中学校高等学校連合会 事務長部会	16	消費者トラブルの事例と対処法
6	9/21	社会福祉法人緑仙会 ウィンディ広瀬川	社会福祉法人緑仙会 ウィンディ広瀬川	14	消費者被害の防止, 悪徳商法について
7	10/1	河北新報社	ゼロキャンペーンセミナー	70	被害に遭わないために ~その対策と, 周囲の心構え~
8	10/21	宮城県立こども病院	こどもの健康週間実行委員会	55	消費生活センターに寄せられた子どもの事故事例
9	10/23	河北新報社	ゼロキャンペーンセミナー	60	被害に遭わないために ~その対策と, 周囲の心構え~
10	11/9	矢口町内会集会所(好日庵)	郡山地域包括支援センター	13	消費者トラブルに遭わないために
11	11/28	仙台西高校	宮城県高等学校家庭科研究会 仙塩南地区会	14	高齢者に多い消費者トラブル
				432	

(2) 展示教育事業

消費生活センター内の展示コーナーに問題商法等のパネルを常設展示したほか、県庁ロビーなどで移動展示を行い、広く消費者への情報提供を行った。

①常設展示

- ・問題商法などのパネル，リコールのお知らせや最新の話題・緊急情報などのポスター，パンフレット類

②移動展示

- ・県庁1階ロビー（5月14日～5月18日：消費者月間）
- ・県図書館（5月23日～5月31日：消費者月間）
- ・あおば通地下道ギャラリー（10月1日～10月15日）
- ・県庁2階回廊（9月18日～9月28日）

③消費生活展

自ら考えて行動する消費者の支援と、消費生活に関する知識の普及及び啓発を行うため、消費生活に必要な情報の提供を行う。

開催日：12月18日(火)～21日(金) 会場：東北電力グリーンプラザ アクアホール

来場者数：943人 共催：宮城県金融広報委員会 後援：金融広報中央委員会

テーマ：「広めよう！消費生活とお金の知恵 ～自立する力を高めるために～」

内容：①パネル展示 ②消費生活講座（95人参加） ③クイズラリー（161人参加）

④DVD上映 ⑤消費生活相談コーナー ⑥くらしと金融に関する情報提供コーナー

④視聴覚教材等貸出

市町村，学校，事業所等へ啓発用DVDの貸出しを行った。

- ・DVD 14件 25枚

(3) 情報提供事業

① 県広報関係

広報媒体名	掲載・放送日	広報内容
県政だより	5・6月号	5月は消費者月間です
	11・12月号	「多重債務無料相談会」開催のお知らせ
宮城県広報課 Face book	H30. 4. 20	ハガキによる架空請求にご注意
	H30. 7. 24	「消費生活セミナー」開催のお知らせ
	H30. 8. 7	身に覚えのない高額請求 子どものオンラインゲーム利用料だった
	H30. 12. 7	「消費生活展」を開催します
宮城県メールマガジン 「メルマガ・みやぎ」	H30. 4. 24	ハガキによる架空請求にご注意
	H30. 7. 27	「消費生活セミナー」開催のお知らせ
	H30. 8. 10	身に覚えのない高額請求 子どものオンラインゲーム利用料だった
	H30. 12. 7	「消費生活展」を開催します
宮城県 ラジオ広報	H30. 11. 22, 12. 21 (FM:2回)	消費者啓発出前講座のご案内(年間で広報課へ依頼している)
	H30. 12. 7 (FM:1回)	消費生活センターのご案内(年間で広報課へ依頼している)
	H30. 7. 28, 7. 30 (TBC:1回 FM:1回)	「消費生活セミナー」開催のお知らせ
	H30. 11. 14 (FM:1回)	多重債務無料相談会開催のお知らせ
	H30. 12. 8, 10, 15 (TBC:2回 FM:1回)	消費生活展開催のお知らせ
コンビニへの広報物(チラシ)送付	H31. 1月下旬から 順次送付	コンビニやスーパーで支払いを指示する架空請求に注意!

② 各種情報誌等への記事掲載

掲載誌名	掲載日	掲載内容
河北情報誌 週刊オーレ	H30. 8. 31	宮城県消費生活サポーター養成講座 開催します!!
	H30. 10. 12	消費生活センター紹介
	H30. 11. 9	宮城県多重債務無料相談会開催のご案内
	H30. 11. 30	消費生活展開催のお知らせ
	H30. 12. 21	「簡単にもうかる」という副業や投資のもうけ話に注意!
	H31. 1. 25	消費者ホットライン188(いやや)
	H31. 2. 22	ウェブサイト閲覧中に警告音・それ、ニセモノかも!?
いきいきライフみやぎ	冬号 H30. 12. 13	はがきや封書による架空請求に注意!
くらしWatching	No. 43 H31. 3	ご用心! 今、気をつけたい消費者トラブル
テレパル50 (50音別電話帳)		消費生活相談窓口のご案内
ばど	H30. 12. 1	消費生活展開催のお知らせ
広報わたり	H30. 11	多重債務無料相談会
広報けせんぬま	H30. 11. 1	多重債務無料相談会
広報多賀城	H30. 11	多重債務無料相談会
広報しかま	H30. 11	多重債務無料相談会

③各種広報媒体による情報提供

広報媒体	掲載・放送日	広報内容
TBC ラジオ	H30. 11. 5～16 (10回)	多重債務無料相談会のお知らせ
	H30. 12. 3～17 (10回)	消費生活展開催のお知らせ
	H31. 2. 18～3. 1 (8回)	ネット通販では返品条件などを確認しよう！
FM 仙台	H30. 11. 5～16 (10回)	多重債務無料相談会のお知らせ
	H30. 12. 3～17 (10回)	消費生活展開催のお知らせ
	H31. 2. 18～3. 1 (8回)	ネット通販では返品条件などを確認しよう！
河北新報	H30. 8. 3	「消費生活セミナー」開催のお知らせ
	H30. 4. 2～H31. 3. 30 (68回)	みやぎ消費者被害ゼロキャンペーン
河北新報夕刊	H30. 11. 9	多重債務無料相談会のお知らせ
	H30. 4. 2～H31. 3. 30 (61回)	みやぎ消費者被害ゼロキャンペーン
	H30. 9. 11	消費生活サポーター養成講座
読売新聞	H30. 7. 27	「消費生活セミナー」開催のお知らせ
	H30. 9. 14	宮城県消費生活サポーター養成講座を開催します！
	H30. 11. 9	多重債務無料相談会のお知らせ
毎日新聞	H30. 11. 13	多重債務無料相談会のお知らせ

④みやぎの消費生活情報発行・配布

毎月第4水曜日に、消費生活センターに寄せられた相談事例や、今気をつけてほしい・知ってほしい消費生活情報を掲載した情報紙を発行し、情報提供に努めた。

<配布先>

- ・消費生活センター，県庁内2か所に常設
- ・消費生活センターのホームページ（バックナンバーも掲載）
- ・県民ロビーコンサートの観客へ配布
- ・希望のあった県内の地域包括支援センター(65か所)，訪問介護事業所(98か所)へメール配信
- ・市町村，県民サービスセンター，消費生活サポーターへ配布 等

⑤ホームページによる情報提供

最新のトラブルに関する注意喚起情報，消費生活の基礎知識，啓発リーフレットの見本，貸し出せる物品（パネルやDVD等）の一覧，県内の消費生活相談窓口一覧，消費生活相談概要などを掲載するとともに，国民生活センター等とリンクして最新のトラブル・危害情報などを提供した。

⑥リーフレットの配付

各市町村・学校・事業所等への配布

- ・リーフレット 29件 5,118部

⑦啓発資材の作成・整備

a) リーフレット作成：80,500部

- | | |
|---------------------------------|----------|
| 消費生活知識のマニュアル「知っておこう！これだけは」（高校生） | ：30,000部 |
| みんなも消費者「知っておこう！消費生活知識」（中学生） | ：18,000部 |
| みんな消費者！ぼくたち，わたしたちのくらしを考えよう（小学生） | ：18,500部 |
| 知っておこう！あなたに迫る消費者トラブル | ：14,000部 |

b) 封筒作成 宮城県消費生活センター名入れ封筒印刷 (角2) : 10,000 枚

c) パネル作成 : 1 枚 「簡単に儲かる」という話に注意 !



d) 啓発用 ポケットティッシュ作成 : 85,000 個

【表側】 ^{い や や} 1 8 8 と消費生活センター 【裏面】 県民サービスセンターの案内を印刷



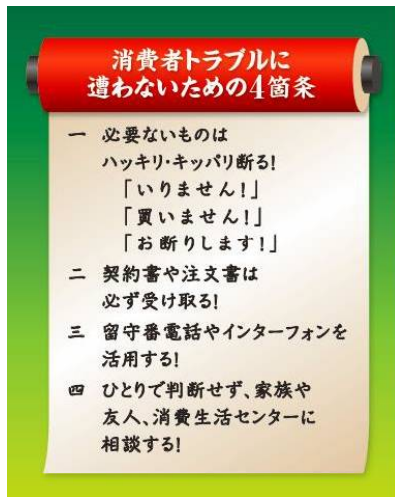
e) 消費生活センターPR用 カードルーペ作成 : 500 枚



f) 消費者啓発用 差し込みタイプ絆創膏：1,000 個

サイズ：H90mm ×W70mm

【表面】



【裏面】



⑧街頭啓発

県警や仙台弁護士会、消費生活サポーター等と連携して、消費者被害の未然防止と相談窓口の周知を図るため、JR 仙台駅西口ペDESTリアンデッキで啓発用ティッシュ及びチラシの配布を行った。

開催日：5月15日（火）配布場所：JR 仙台駅西口ペDESTリアンデッキ 参加人数：39人

配布数：啓発用ティッシュ2,000個

啓発用チラシ2種（消費生活センター・県警作成）各2,000部

(4) 学校教育現場における消費者教育の推進

①高等学校消費者教育担当教員等消費生活講座（再掲）

高等学校で消費者教育を担当する教員等を対象に、高等学校における消費者教育の在り方について、最近の諸問題や実践的な指導方法を紹介し、今後の授業展開に役立ててもらうために講座を開催した。

開催日：7月27日（金） 会場：県庁1階みやぎ広報室 参加人数：26人

②小・中・高等学校向け副読本の作成・配布（再掲）

各年代に応じた副読本を作成し、家庭科等の授業で活用できるよう、県内（小・中学校向けは仙台市内の学校を除く。）各学校へ配布した。

消費生活知識のマニュアル「知っておこう！これだけは」（高校生）：30,000部

みんなも消費者「知っておこう！消費生活知識」（中学生）：18,000部

みんな消費者！ぼくたち、わたしたちのくらしを考えよう（小学生）：18,500部

③弁護士による消費生活法律授業

消費者問題に詳しい弁護士を講師として学校に派遣し、消費生活トラブルに関する実例を基にした法律授業を実施した。

No.	日付	学校名	人数
1	H30.6.11	尚綱学院大学	105人
2	H30.6.8	石巻赤十字看護専門学校	38人
3	H30.6.19	尚綱学院大学	88人
4	H30.7.12	東北学院大学	40人
5	H30.12.14	黒川高等学校	191人
6	H30.12.19	古川工業高等学校	237人
7	H30.9.25	貞山高等学校	21人
8	H30.12.21	石巻北高等学校	150人
9	H31.1.21	亘理高等学校	25人
10	H31.1.29	白石工業高等学校	210人
11	H31.1.10	石巻商業高等学校	84人

④小・中・高等・特別支援学校教員研修消費者教育の実施

消費者教育の推進及び消費者市民社会の定義の普及を図るため、小・中・高等・特別支援学校の初任者研修（2年目）の機会を活用して講義を行った。

・小・中・特別支援学校初任者研修（2年目） 平成30年10月24日（水）

・高等学校・特別支援学校（高等部）初任者研修（2年目） 平成30年11月8日（木）

⑤消費生活セミナー（再掲）

先の民法改正で成年年齢が引き下げられることになり、未成年者取消権が行使できなくなるなど、消費者被害の拡大が懸念される中、社会経験が乏しい若者に対して、自分も消費者であるという認識を持ち、自ら考え行動することが必要だと自覚するにはどういった工夫が必要か、若者への消費者教育を考えるセミナーを開催した。

開催日：7月31日（火）

開催場所：県庁2階講堂

参加者数：132人

⑥小学校教員向け消費者教育情報集の作成・配布

小学校の教員向けに「～小学校教員のための～消費者教育情報集」を作成し、授業づくり等で活用できるよう、県内各小学校等へ配布した。

(5) 消費生活サポーター事業

地域レベルでの消費者被害の未然防止と消費者教育の推進、「自立する消費者」の育成を担う消費生活サポーターを養成するため、必要な知識を提供する講座の開催などで、サポーターの活動推進に向けた支援等を行う。

① 消費生活サポーター委嘱状況

平成31年3月31日現在、個人150人、団体17団体が消費生活サポーターとして登録されており、毎月の資料配布等、地域で活動している。

番号	市町村名	個人	団体	合計
1	仙台市	59	10	69
2	石巻市	2	1	3
3	塩竈市			
4	気仙沼市	3	1	4
5	白石市	3		3
6	名取市	3		3
7	角田市	3		3
8	多賀城市	1		1
9	岩沼市	4	1	5
10	登米市	10	2	12
11	栗原市	7		7
12	東松島市	2		2
13	大崎市	18		18
14	富谷市	3		3
15	蔵王町	2		2
16	七ヶ宿町			
17	大河原町	5		5
18	村田町	2		2
19	柴田町	4		4
20	川崎町	1		1
21	丸森町	1	1	2
22	亘理町			
23	山元町	2		2
24	松島町			
25	七ヶ浜町			
26	利府町	2		2
27	大和町	2		2
28	大郷町			
29	大衡村			
30	色麻町	4		4
31	加美町	2		2
32	涌谷町	1		1
33	美里町	3		3
34	女川町		1	1
35	南三陸町	1		1
	合計	150	17	167

②消費生活サポーター養成講座

No	日	場所	参加人数	内容
1	9/25	宮城県大崎合同庁舎	3	消費者問題の基礎知識, 消費者トラブルの概要, 消費者問題に関する法律の基礎知識, 消費者教育・消費者市民社会について ほか
2	9/27	宮城県自治会館	20	消費者問題の基礎知識, 消費者トラブルの概要, 消費者問題に関する法律の基礎知識, 消費者教育・消費者市民社会について ほか
3	9/28	宮城県登米合同庁舎	4	消費者問題の基礎知識, 消費者トラブルの概要, 消費者問題に関する法律の基礎知識, 消費者教育・消費者市民社会について ほか

③消費生活サポーターフォローアップ講座

No.	日	場所	参加人数	内容
1	1/15	宮城県自治会館	19	最近の消費者トラブルについて, サポーター活動報告・情報交換 適格消費者団体の役割について ほか
2	1/17	宮城県登米合同庁舎	6	最近の消費者トラブルについて, サポーター活動報告・情報交換 適格消費者団体の役割について ほか
3	1/21	宮城県大河原合同庁舎	9	最近の消費者トラブルについて, サポーター活動報告・情報交換 適格消費者団体の役割について ほか
4	1/22	宮城県大崎合同庁舎	11	最近の消費者トラブルについて, サポーター活動報告・情報交換 適格消費者団体の役割について ほか

(6) 県民サービスセンターにおける消費者啓発事業

①研修会・講座関係

大河原地方振興事務所県民サービスセンター

No.	日	対象	団体名等	場所	人数	内容
1	6/20	若年層	宮城県柴田農林高等学校	宮城県柴田農林高等学校	15	若者, 新社会人が被害にあいやすい消費者トラブル
2	6/27	福祉関係	大河原町民生委員・児童委員協議会西部地区	大河原福祉センター	21	ライフサイクルゲームⅡ～生涯設計のすすめ～
3	7/25	一般	大河原商工会女性部	大河原商工会	18	通信販売のトラブルについて
4	7/26	高齢者	館矢間地区協議会いきいき倶楽部	丸森町館矢間まちづくりセンター	23	悪質商法・架空請求について
5	8/27	高齢者	さくらの会婦人会	上川原集会所	17	消費生活のトラブルについて
6	9/19	福祉関係	白石市介護支援専門員連絡協議会	白石市総合福祉センター	60	高齢者の消費者被害の未然防止を図る勉強会
7	11/21	高齢者	柴田町槻木生涯学習センター	白石市総合福祉センター	35	消費者トラブルに遭わないために
8	12/19	若年層	宮城県伊具高等学校	宮城県伊具高等学校	93	消費者トラブルを防ぐために
9	1/18	高齢者	大内地区協議会	大内まちづくりセンター	26	消費者トラブルに遭わないために
					308	

北部地方振興事務所県民サービスセンター (大崎)

No.	日	対象	団体名等	場所	人数	内容
1	5/23	高齢者	大崎市社会福祉協議会 鹿島台支所	鎌田記念ホール 会議室	54	消費者トラブルに遭わないために
2	5/30	高齢者	涌谷町シルバー人材センター	涌谷公民館	75	悪質商法について
3	6/15	高齢者	大和町おたっしやクラブ	大和町まほろばホール	85	悪質商法について
4	6/27	高齢者	茶釜台老人クラブ 友遊会	茶釜台集会所	11	消費者トラブルに遭わないために
5	9/19	一般	宮城県社会福祉協議会・宮城県地県援護寮	宮城県社会福祉協議会・宮城県援護寮	20	悪質商法について
6	11/7	高齢者	鹿島台公民館 砂子沢行政区	砂子沢集落センター	17	消費者トラブルに遭わないために
7	12/11	高齢者	宮城県いきいき学園大崎校	大崎生涯学習センターパレット大崎	38	悪質商法について
8	3/15	高齢者	鹿島台公民館 下志田長寿会	下志田集落センター	21	消費者トラブルに遭わないために
					321	

北部地方振興事務所栗原地域事務所県民サービスセンター

No.	日	対象	団体名等	場所	人数	内容
1	4/24	高齢者	栗原市社会福祉協議会志波姫支所 高齢者生きがい活動	栗原市社会福祉協議会志波姫支所	10	高齢者が狙われやすい問題商法
2	4/25	一般	北部地方振興事務所栗原地域事務所研修会	栗原合同庁舎第一会議室	50	消費者トラブルに遭わないために
3	4/26	高齢者	栗原市社会福祉協議会志波姫支所 高齢者生きがい活動	栗原市社会福祉協議会志波姫支所	13	高齢者が狙われやすい問題商法
4	6/8	高齢者	栗原市社会福祉協議会志波姫支所	栗原市社会福祉協議会志波姫支所	26	消費者トラブルに遭わないために
5	6/28	高齢者	芋塚さくらの会	栗原市築館芋塚コミュニティセンター	20	消費者トラブルに遭わないために
6	7/12	高齢者	並柳地区お茶っこ会	並柳生活センター	33	高齢者が狙われやすい問題商法
7	7/20	高齢者	志波姫橋本区ボランティアひまわり会	志波姫橋本自治会館	16	消費者トラブルに遭わないために
8	8/9	高齢者	栗原市清水二地区社会福祉協議会	清水第二集会所	24	オレオレ詐欺等の高齢者を狙ったトラブルについて
9	9/11	小学生	若柳小学校3年生, 保護者, 教員等	若柳小学校	163	小学生のための金融教室
10	9/28	高齢者	姫松交友会	狐崎研修センター	15	最近の悪質商法について
11	10/16	高齢者	栗原市一迫・花山地域包括支援センター	栗原市一迫総合支所	10	高齢者を取り巻く消費者被害
12	10/23	高齢者	瀬峰下田地区ひまわりの会	瀬峰公民館	12	消費生活トラブル「最近の相談事例」
13	11/27	高齢者	はつらつサークル	瀬峰小深沢改善センター	15	オレオレ詐欺に気をつける
14	12/13	福祉関係	栗原市若柳・金成地域居宅介護支援事業者・サービス事業者連絡会	若柳多目的研修センター	62	高齢者が狙われやすい問題商法
15	2/5	高齢者	瀬峰すみれ会	瀬峰コミュニティセンター	20	特殊詐欺に注意しましょう
16	2/6	高齢者	瀬峰藤田地区つどい	瀬峰藤田地区集会所	13	高齢者が狙われやすい問題商法
17	2/19	福祉関係	宮城県ケアマネージャー協会栗原支部	若柳公民館	52	消費者トラブルを地域で防ぐ
18	2/20	高齢者	東北労働金庫築館支店ろうきん友の会	ホテルグランドプラザ浦島	42	消費者トラブルに遭わないために
19	3/4	福祉関係	サポートセンターころんぶす	サポートセンターころんぶす事業所	57	消費者トラブルに遭わないために
20	3/19	高齢者	瀬峰下富いきいきサークル	瀬峰桃生田高齢者センター	12	消費者トラブルに遭わないために
21	3/27	高齢者	荒町下ひまわり会	荒町下集落センター	14	消費者トラブルに遭わないために
					679	

東部地方振興事務所県民サービスセンター（石巻）

No.	日	対象	団体名等	場所	人数	内容
1	4/25	高齢者	宮城いきいき学園石巻校21 輝会	東松島市社会福祉協議会	25	被害に遭わないための暮らしの知恵
2	5/14	福祉関係	女川町地域包括支援センター	女川北区集会所	15	被害に遭わないために～自分自身で、そして地域で被害から守る～
3	7/19	高齢者	旭クラブ（女川町老人クラブ 事務局）	女川旭が丘集会所	27	悪質商法から身を守るために
4	7/20	若年層	宮城県立支援学校女川高等学 園	宮城県立支援学校女川高等学 園	122	社会で被害に遭わないために
5	7/23	高齢者	ふどつちよくらぶ	石巻コミュニティハウスふど う	13	消費者トラブルの未然防止について
6	8/7	高齢者	女川町地域包括支援センター	女川西区集会所	16	被害に遭わないために～自分自身で、そして地域で被害から守る～
7	9/26	事業者	宮城県東部下水道事務所	宮城県東部下水道事務所	19	消費者被害に遭わないために
8	11/2	福祉関係	女川町地域包括支援センター	女川地域福祉センター	30	民生委員の立場から被害に気づくポイント や支援について
9	12/6	高齢者	女川町地域包括支援センター	女川大原南区集会所	20	被害に遭わないために～自分自身で、そして地域で被害から守る～
10	12/19	福祉関係	石巻市稲井地域包括支援セン ター	石巻亀山集会所	10	消費者トラブルの未然防止について
11	12/21	福祉関係	石巻市稲井地域包括支援セン ター	石巻日向日陰生活センター	10	消費者トラブルの未然防止について
12	1/16	高齢者	宮城いきいき学園石巻校	東松島市コミュニティーセン ター	25	被害に遭わないために～問題商法とその対策～
					332	

東部地方振興事務所登米地域事務所県民サービスセンター

No.	日	対象	団体名等	場所	人数	内容
1	4/10	若年層	登米市内事業所新入社員研修	登米合同庁舎	28	消費者トラブルに遭わないために
2	7/6	一般	登米市立津山中学校PTA教育講演会	津山中学校	150	社会に出る前に知っておきたい消費者知識
3	7/18	高齢者	大袋地区ミニデイサービス	南方町大袋公民館	20	振り込め詐欺などの被害に遭わないために
4	7/19	高齢者	西郷南寿大学	南方町西郷公民館	20	振り込め詐欺などの被害に遭わないために
5	7/24	若年層	加賀野児童クラブ	中田児童館	54	さがしてみよう！くらしの中のもったいない
6	7/24	若年層	登米児童クラブ	登米児童館	51	さがしてみよう！くらしの中のもったいない
7	7/25	若年層	加賀野児童クラブ	中田児童館	79	さがしてみよう！くらしの中のもったいない
8	7/26	若年層	宝江・石森児童クラブ	宝江小学校	17	さがしてみよう！くらしの中のもったいない
9	7/27	若年層	津山児童クラブ	津山林業総合センター	21	さがしてみよう！くらしの中のもったいない
10	8/1	若年層	石越児童クラブ	石越保健センター	39	おこづかい帳をつけてみよう
11	8/2	若年層	米山児童クラブ	米山児童館	48	さがしてみよう！くらしの中のもったいない
12	8/2	若年層	南方児童クラブ	南方子育てサポートセンター	37	おこづかい帳をつけてみよう
13	8/3	若年層	佐沼児童クラブ	迫児童館	37	さがしてみよう！くらしの中のもったいない
14	8/6	若年層	北方児童クラブ	北方小学校	23	さがしてみよう！くらしの中のもったいない
15	8/7	若年層	豊里児童クラブ	豊里多目的研修センター	39	おこづかい帳をつけてみよう
16	8/8	若年層	上沼児童クラブ	上沼児童活動センター	35	さがしてみよう！くらしの中のもったいない
17	8/20	若年層	南方児童クラブ	南方小学校	40	おこづかい帳をつけてみよう
18	8/20	若年層	新田児童クラブ	新田中学校	31	さがしてみよう！くらしの中のもったいない
19	8/24	若年層	佐沼児童クラブ	迫児童館	51	さがしてみよう！くらしの中のもったいない
20	10/19	一般	登米市内事業所中堅社員研修	登米合同庁舎	22	消費者トラブルに遭わないために
21	10/31	若年層	登米市内事業所新入社員フォローアップ研修	登米合同庁舎	23	消費者トラブルに遭わないために
22	11/21	高齢者	南寿大学	南方公民館	15	振り込め詐欺などの被害に遭わないために
23	2/28	若年層	登米市立豊里小・中学校9学年	登米市立豊里小・中学校	73	ネットトラブルに遭わないために
24	3/14	若年層	登米市立豊里小・中学校7学年	登米市立豊里小・中学校	48	消費者トラブルに遭わないために
					1,001	

気仙沼地方振興事務所県民サービスセンター

No.	日	対象	団体名等	場所	人数	内容
1	5/16	高齢者	南三陸町入谷公民館 いきいき学級	南三陸町入谷公民館南三陸ま なびの里いりやど	65	消費者トラブルに遭わないために
2	5/26	一般	館岡区婦人学級	気仙沼市館岡コミュニティセ ンター	15	消費者トラブルに遭わないために
3	6/18	一般	気仙沼市立新月公民館 (新城地区住民)	気仙沼市新月公民館	11	消費者トラブルに遭わないために
4	6/19	一般	気仙沼市立新月公民館 (落合地区住民)	気仙沼市上廿一会館	16	消費者トラブルに遭わないために
5	6/19	高齢者	気仙沼市立鹿折公民館 老人クラブ喜楽会	気仙沼市市民福祉センター 「やすらぎ」	27	消費者トラブルに遭わないために
6	6/20	一般	気仙沼市立新月公民館 (月立地区住民)	気仙沼市八瀬地域郷土文化保 存伝承館	19	消費者トラブルに遭わないために
7	6/22	高齢者	津谷下町区振興会	気仙沼市松尾コミュニティセ ンター	47	消費者トラブルに遭わないために
8	6/24	高齢者	最知高自治会	気仙沼市最知高集会所	53	消費者トラブルに遭わないために
9	7/25	高齢者	九三寿会	気仙沼市九条集会所	11	消費者トラブルに遭わないために
10	8/24	高齢者	九条二区章和会	気仙沼市九条集会所	6	消費者トラブルに遭わないために
11	11/18	一般	大谷東区女性部	気仙沼市本吉町大谷漁村セン ター	25	最近の消費者トラブルとその対策について
12	12/5	高齢者	九条一区自治会 九条一区お茶っこサロン	気仙沼市四反田コミュニティ センター	25	消費者トラブルに遭わないために
13	12/14	一般	みやぎ生協（こ～ぶくらしの 助け合いの会）	みやぎ生協気仙沼メンバー集 会室ぼけっと	17	特殊詐欺についての勉強会
14	1/30	高齢者	本吉公民館寿大学	気仙沼市本吉公民館	30	消費者トラブルに遭わないために
15	2/20	高齢者	鹿折グラン・マの会	気仙沼市西みなと西八幡町公 会堂	22	消費者トラブルに遭わないために
					389	

②パネル展示関係

大河原地方振興事務所県民サービスセンター

実施月日	内容	場所
常設	問題商法のパネル	大河原合同庁舎県民の部屋
H30. 5. 21～5. 25	「消費者月間パネル展」 相談の多いトラブル事例など	大河原合同庁舎正面玄関ホール

北部地方振興事務所県民サービスセンター（大崎）

実施月日	内容	場所
H30. 5. 14～5. 25	「消費者月間パネル展」 相談の多いトラブル事例など	大崎合同庁舎1階ロビー
通年	「消費者月間パネル展」 相談の多いトラブル事例など	北部地振県民サービスセンター通路

北部地方振興事務所栗原地域事務所県民サービスセンター

実施月日	内容	場所
常設	電話勧誘販売にご用心！ 悪質な訪問販売にご用心！	栗原合同庁舎1階（エレベーター脇）
H30. 4. 2～4. 11	「消費生活パネル展」 新生活スタート応援！、安心・安全な新生活をスタート！ 中学生の保護者が知っておくべき最近のネット事情 他	栗原合同庁舎1階
H30. 5. 11～5. 18	「消費生活 出張パネル展」 5月は消費者月間です。「ともに築こう 豊かな消費社会 ～誰一人取り残さない～」	イオンスーパーセンター栗原志波姫店
H30. 6. 1～6. 29	「消費生活 出張パネル展」 訪問して買い取りを行う業者との契約は慎重に お小遣いが稼げる？怪しいサイトに注意 他	栗原市図書館
H30. 6. 13～7. 4	「消費生活 出張パネル展」 不安をあおり契約させるリフォーム工事の点検商法 健康食品の摂取による肝障害にご注意	栗原市一迫総合支所
H30. 7. 4～7. 13	「消費生活 出張パネル展」 ネットトラブル こんな時どうしたら…！！	築館高等学校
H30. 7. 9～7. 18	「消費生活 出張パネル展」 ネットトラブル こんな時どうしたら…！！	一迫商業高等学校
H30. 6. 27	「消費生活 出張パネル展」 エシカル消費ってなあに？	一迫ふれあいホール
H30. 8. 25	「消費者啓発パネル展 2018栗原市民まつり」 消費者被害を防ぎましょう！！	くりはら市民まつり 消費生活関連ブ ース内
H30. 8. 22～8. 31	「消費生活パネル展」 災害発生時における消費者トラブルの未然防止	栗原合同庁舎1階
H30. 10. 1～10. 12	「消費生活 出張パネル展」 消費者被害を防ぎましょう！！～消費生活最新情報～	栗原市栗駒総合支所
H30. 11. 7～11. 30	「消費生活 出張パネル展」 消費者被害を防ぎましょう！！～消費生活最新情報～	栗原市役所
H30. 12. 17～12. 28	「消費生活パネル展」 年末・年始に多い消費者トラブルの事例とアドバイス	栗原合同庁舎1階
H31. 3. 18～3. 29	「消費生活パネル展」 「年度末・年度始めに多い消費生活センターに寄せられる相 談事例」	栗原合同庁舎1階
隔月年金支給日	「消費生活パネル展」 お金が戻ってくるのでATMに行くようには詐欺です	栗原合同庁舎1階 ATM脇

東部地方振興事務所県民サービスセンター（石巻）

実施月日	内容	場所
常設	問題商法のパネル	石巻市中央公民館
常設	問題商法のパネル	河北ビッグバン
常設	問題商法のパネル	河南遊学館
常設	問題商法のパネル	石巻合同庁舎
H30. 4. 13	「消費生活パネル展」相談の多いトラブル事例など	イオン石巻店
H30. 6. 14	「消費生活パネル展」相談の多いトラブル事例など	イオン石巻店
H30. 8. 30	「消費生活パネル展」相談の多いトラブル事例など	イオン石巻店
H30. 10. 30	「消費生活パネル展」相談の多いトラブル事例など	イオン石巻店
H30. 12. 14	「消費生活パネル展」相談の多いトラブル事例など	イオン石巻店
H31. 2. 15	「消費生活パネル展」相談の多いトラブル事例など	イオン石巻店

東部地方振興事務所登米地域事務所県民サービスセンター

実施月日	内容	場所
常設	見守り新鮮情報及び子どもサポート情報	登米合同庁舎玄関ロビー
常設	問題商法のパネル	登米合同庁舎県民の部屋
常設	問題商法のパネル及び見守り新鮮情報、子どもサポート情報	登米合同庁舎2階フロア
H30. 5. 1～5. 7	「消費者月間パネル展」 悪質商法関連他16枚(登米市所有含む)	イオンタウン佐沼
H30. 6. 4～6. 11	架空請求及びネットトラブル関連	トヨタ東北(株)
H30. 7. 11～7. 25	架空請求及びネットトラブル関連	登米産業高等学校
H30. 10. 1～10. 15	架空請求及びネットトラブル関連	飛鳥未来さずな高等学校登米本校
H30. 10. 22～10. 29	架空請求及びネットトラブル関連	登米高等学校
H30. 11. 20～11. 26	悪質商法関連他16枚(登米市所有含む)	イオンタウン佐沼
H30. 12. 4～12. 12	架空請求及びネットトラブル関連	佐沼高等学校

気仙沼地方振興事務所県民サービスセンター

実施月日	内容	場所
常設	問題商法のポスター、リコール情報など	気仙沼県民サービスセンター
常設	消費生活センター案内パネル、リコール情報など	気仙沼合同庁舎県民の室
H30. 5. 30	消費生活啓発パネル	イオン気仙沼店
H30. 11. 20	消費生活啓発パネル	イオン気仙沼店

③パネル・ビデオ貸し出し

パネル貸出

事務所	回数	枚数
計	0回	0枚

ビデオ・DVD貸出

事務所	回数	本数
大河原	1	2
栗原	1	1
石巻	1	1
登米	1	2
計	4回	6本

④啓発教材の作成・整備

大河原地方振興事務所県民サービスセンター

種類	名称	作成・購入数
パネル	通信販売「お試し」のつもりが定期購入に!?	1枚
冊子	くらしの豆知識	200部
メモ帳	ぴんときたら詐欺を疑い3ない行動メモ帳	500個
その他	悪質商法対策ゲーム2	6個

北部地方振興事務所県民サービスセンター（大崎）

種類	名称	作成数
メッシュケース	カラフルメッシュケース	500 個
絆創膏	緊急絆創膏	1500 個

北部地方振興事務所栗原地域事務所県民サービスセンター

種類	名称	作成数
啓発用グッズ	振り込め詐欺注意喚起うちわ	500 枚
市販リーフレット	こんな相談ありました VOL. 18	100 部
市販啓発用冊子	2019年版 暮らしの豆知識	50 冊
啓発用グッズ	振り込め詐欺注意喚起ポーチ	300 個

東部地方振興事務所県民サービスセンター（石巻）

種類	名称	作成数
ポケットティッシュ	啓発用（防ごう！消費者被害）	5,000 個
クリアファイル	啓発用（だまされないための6ヶ条ほか）	1,000 枚
イーゼル	啓発パネル展示用	6 脚
リーフレット	見守りワークブック	150 冊

東部地方振興事務所登米地域事務所県民サービスセンター

種類	名称	作成数
チラシ	「ネットにかくれた落とし穴」	1000 部
パネル	「ネットにかくれた落とし穴」	1セット（2枚）
リーフレット	around20 consumers～消費者トラブルにあわないために～	350 部
ポケットティッシュ	窓口案内ポケットティッシュ	4500 個
マスク	消費者月間PR用	1200 枚
カイロ	多重債務相談会開催案内及び相談窓口周知用	800 個

気仙沼地方振興事務所県民サービスセンター

種類	名称	作成数
薄型マウスパット	啓発用マウスパット（ちょっと待って！クリックする前に確認を！）	200 枚
救急絆創膏	啓発用救急絆創膏（STOP！悪質商法）	1,750 枚
ボールペン	啓発用ボールペン（センター電話番号入り）	480 個

⑤啓発リーフレット等配布

大河原地方振興事務所県民サービスセンター

配布物	配布先	配布数
くらしの豆知識2018	宮城県柴田農林高等学校	15
知っておこう！これだけは		15
フリマサービスは個人間取引		15
啓発用ポケットティッシュ		15
くらしの豆知識2018	大河原民生委員児童委員協議会西部地区	21
見守りワークブック		21
見守り新鮮情報		21
啓発用ポケットティッシュ		21
それって契約！？こんなときどうする？	大河原町商工会女性部	18
くらしの豆知識2018		18
見守り新鮮情報		18
啓発用ポケットティッシュ		18
くらしの豆知識2018	舘矢間地区協議会いきいき倶楽部	23
それって契約！？こんなときどうする？		23
見守り新鮮情報		23
啓発用ポケットティッシュ		23
それって契約！？こんなときどうする？	さくらの会婦人会	17
悪質情報は突然に		17
見守り新鮮情報		17
啓発用ポケットティッシュ		17
それって契約！？こんなときどうする？	白石市介護支援専門員連絡協議会	60
くらしの豆知識2018		60
見守りワークブック		60
見守り新鮮情報		60
それって契約！？こんなときどうする？	柴田町槻木生涯学習センター	35
くらしの豆知識2018		35
こんなハガキに気をつけて！		35
啓発用ポケットティッシュ		35
二十歳の君へ	宮城県伊具高等学校	93
社会への扉		93
ローンキャッシングQ&A 17の疑問BOOK		93
びんときたら詐欺を疑い 3ない行動メモ帳		93
それって契約！？こんなときどうする？	大内地区協議会	26
消費者トラブルに遭わない！賢い消費者になろう！		26
びんときたら詐欺を疑い 3ない行動メモ帳		26
見守り新鮮情報		26
啓発用ポケットティッシュ		26
撃退！悪質商法		70
啓発用ポケットティッシュ	70	
撃退迷惑メールNO！	(株)葉匠三全	30
1人で悩まずすぐに消費生活センターに相談しましょう！		30
啓発用ポケットティッシュ		30

北部地方振興事務所県民サービスセンター（大崎）

配布物	配布先	配布数
ティッシュ	街頭啓発	400
メモ帳		400
それ詐欺です。その支払いちょっと待った		1000
高齢者が狙われています!!	消費生活サポーター	50
ネットトラブルこんな時どうしたら・・・!		50
ティッシュ		100
知っておこう!あなたに迫る消費者トラブル	大崎市社会福祉協議会 鹿島台支所	54
ひとりでできる!クーリング・オフ		54
メモ帳		54
ティッシュ	涌谷町シルバー人材センター	75
知っておこう!あなたに迫る消費者トラブル		75
ひとりでできる!クーリング・オフ		75
メモ帳		75
ティッシュ	大和町おたっしヤクラブ	85
知っておこう!あなたに迫る消費者トラブル		85
ひとりでできる!クーリング・オフ		85
メモ帳		85
知っておこう!あなたに迫る消費者トラブル	茶釜台老人クラブ 友遊会	11
メモ帳	茶釜台老人クラブ 友遊会	11
メモ帳	宮城県社会福祉協議会・宮城県援護寮	20
ティッシュ		20
ふせん		20
知っておこう!あなたに迫る消費者トラブル	鹿島台公民館 砂子沢行政区	17
メモ帳	鹿島台公民館 砂子沢行政区	17
ふせん	宮城県いきいき学園大崎校	38
ネットトラブルこんな時どうしたら・・・!	鹿島台公民館 下志田長寿会	21
保険が使えるという住宅修理サービスでのトラブルにご注意	鹿島台公民館 下志田長寿会	21

北部地方振興事務所栗原地域事務所県民サービスセンター

配布物	配布先	配布数
・知っておこう!あなたに迫る消費者トラブル ・相談急増 はがきによる架空請求	栗原市社会福祉協議会志波姫支所 高齢者生きがい活動	各 10 部
・知っておこう!あなたに迫る消費者トラブル ・相談急増 はがきによる架空請求	栗原市社会福祉協議会志波姫支所 高齢者生きがい活動	各 15 部
・子どもを事故から守る!事故防止ハンドブック ・子どもの事故防止週間チラシ	栗原市内各幼稚園・保育所	各 5 部
・啓発物資（県民サービスセンターの案内を同封したティッシュ）	イオンスーパーセンター栗原志波姫店 来店者	各 200 部
・みやぎの消費生活情報5月号 ・その支払いちょっと待って ・知っておこう!あなたに迫る消費者トラブル ・訪問販売お断りシール	瀬峰・高清水包括支援センター	各 30 部
・栗原県民サービスセンター業務のご案内 ・今すぐ相談!!断る勇気!! ・だまされないための「さ・し・す・せ・そ」	栗原市社会福祉協議会志波姫支所	各 25 部
・知っておこう!あなたに迫る消費者トラブル ・気をつけて!うまい話はありません! ・ひとりでできる!みんなで覚えよう「クーリング・オフ」 ・悪質商法撃退三か条「カードルーベ」	芋塚さくらの会	各 20 部
・ネットトラブル こんな時どうしたら ・消費生活知識のマニュアル ・知っておこう!消費生活知識	築館高等学校	各 30 部

<ul style="list-style-type: none"> ・ネットトラブル こんな時どうしたら ・消費生活知識のマニュアル ・知っておこう！消費生活知識 	一迫商業高等学校	各 30 部
<ul style="list-style-type: none"> ・その支払い…ちょっと待った！！ ・ひとりのできる！みんなで覚えよう「クーリング・オフ」 ・知っておこう！あなたに迫る消費者トラブル ・「契約」は生活のキホン ・みやぎの消費生活情報 ・悪質商法撃退三か条「カードルーペ」 	並柳地区お茶っこ会	各 35 部
<ul style="list-style-type: none"> ・その支払い…ちょっと待った！！ ・ひとりのできる！みんなで覚えよう「クーリング・オフ」 ・知っておこう！あなたに迫る消費者トラブル ・「契約」は生活のキホン ・みやぎの消費生活情報 ・振り込め詐欺注意喚起うちわ 	志波姫橋本区ボランティア ひまわり会	各 20 部
<ul style="list-style-type: none"> ・知っておこう！あなたに迫る消費者トラブル ・家電製品を正しく使ってますか？ ・くらしの危険 ・振り込め詐欺注意喚起うちわ 	栗原市清水二地区社会福祉協議会	各 30 部
<ul style="list-style-type: none"> ・振り込め詐欺注意喚起うちわ 	2018栗原市民まつり	300 枚
<ul style="list-style-type: none"> ・知っておこう！あなたに迫る消費者トラブル ・ひとりのできる！みんなで覚えよう「クーリング・オフ」 ・みやぎの消費生活情報 ・振り込め詐欺注意喚起ポーチ 	姫松公友会	各 15 部
<ul style="list-style-type: none"> ・知っておこう！あなたに迫る消費者トラブル ・振り込め詐欺注意喚起ポーチ 	栗原市一迫・花山地域包括支援センター	各 10 部
<ul style="list-style-type: none"> ・知っておこう！あなたに迫る消費者トラブル ・みやぎの消費生活情報 ・気をつけよう。未然に防ごう。高齢者の通販トラブル ・はじめませんか？エンカル消費 ・振り込め詐欺注意喚起ポーチ 	瀬峰下田地区ひまわりの会	各 12 部
<ul style="list-style-type: none"> ・知っておこう！あなたに迫る消費者トラブル ・ひとりのできる！みんなで覚えよう「クーリング・オフ」 ・みやぎの消費生活情報 ・「契約」は生活のキホン ・あなたはどんなタイプ？心理テスト ・振り込め詐欺注意喚起ポーチ 	はつらつサークル	各 15 部
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が狙われやすい問題商法 ・見守りワークブック ・高齢者に多いこんな事故 ・「困ったときは、すぐ相談」啓発用シャープペン 	栗原市若柳・金成地域居宅介護支援事業者・サービス事業者連絡会	各 65 部
<ul style="list-style-type: none"> ・知っておこう！あなたに迫る消費者トラブル ・振り込め詐欺注意喚起ポーチ 	瀬峰すみれ会	各 20 部
<ul style="list-style-type: none"> ・知っておこう！あなたに迫る消費者トラブル ・振り込め詐欺注意喚起ポーチ 	瀬峰藤田地区つどい	各 13 部

東部地方振興事務所県民サービスセンター（石巻）

配布物	配布先	配布数
啓発用ポケットティッシュ	イオンモール石巻来店者	2,150
知っておこう！あなたに迫る消費者トラブル	宮城いきいき学園石巻校21輝会	25
啓発用メモ帳	//	25
見守りガイドブック	女川町地域包括支援センター	15
啓発用メモ帳	//	15
知っておこう！あなたに迫る消費者トラブル	旭クラブ（女川町老人クラブ事務局）	27
啓発用メモ帳	//	27
ネットトラブルこんな時どうしたら・・・！	宮城県立支援学校女川高等学園	150
啓発用ボールペン	//	80
知っておこう！あなたに迫る消費者トラブル	ふどっちょくらぶ	13
啓発用メモ帳	//	13
知っておこう！あなたに迫る消費者トラブル	女川町地域包括支援センター	16
啓発用メモ帳	//	16
知っておこう！あなたに迫る消費者トラブル	宮城県東部下水道事務所	19
啓発用メモ帳	//	19
見守りガイドブック	女川町地域包括支援センター	30
それ詐欺かもしれません	//	30
知っておこう！あなたに迫る消費者トラブル	女川町地域包括支援センター	20
啓発用メモ帳	//	20
見守りガイドブック	石巻市稲井地域包括支援センター	10
啓発用メモ帳	//	10
見守りガイドブック	石巻市稲井地域包括支援センター	10
啓発用メモ帳	//	10
知っておこう！あなたに迫る消費者トラブル	宮城いきいき学園石巻校	25
啓発用メモ帳	//	25

東部地方振興事務所登米地域事務所県民サービスセンター

配布物	配布先	配布数
知っておこう！あなたに迫る消費者トラブル他5種類	登米市内新入社員研修	140
窓口案内ポケットティッシュ		28
窓口案内ポケットティッシュ及びマスク	市内スーパー4店舗	2,400
知っておこう！あなたに迫る消費者トラブル他6種類	トヨタテック東北（株）	18
窓口案内ポケットティッシュ		234
知っておこう！あなたに迫る消費者トラブル他3種類	津山中学校	600
窓口案内ポケットティッシュ		150
若者の心得他3種類	登米産業高校	12
窓口案内ポケットティッシュ		350
知っておこう！あなたに迫る消費者トラブル他3種類	大袋地区ミニデイサービス	80
窓口案内ポケットティッシュ		20
知っておこう！あなたに迫る消費者トラブル他3種類	西郷公民館	80
窓口案内		20
おこづかい帳	館内児童館（4箇所）	204
若者の心得他3種類	飛鳥未来きずな高校登米本校	12
窓口案内ポケットティッシュ		82
知っておこう！あなたに迫る消費者トラブル他2種類	中堅社員研修	66
窓口案内ポケットティッシュ		22

若者の心得他3種類	登米高校	90
窓口案内ポケットティッシュ		270
若者の心得他1種類	佐沼自動車学校	100
知っておこう！あなたに迫る 消費者トラブル他2種類	新入社員研修	69
窓口案内ポケットティッシュ		23
知っておこう！あなたに迫る 消費者トラブル他4種	イオンタウン佐沼来店者	51
窓口案内ポケットティッシュ及びカイロ	市内スーパー3店舗	1,600
知っておこう！あなたに迫る 消費者トラブル他3種類	南方公民館	60
窓口案内ポケットティッシュ		15
若者の心得他3種類	佐沼高等学校	22
窓口案内ポケットティッシュ		400
窓口案内ポケットティッシュ	登米市新成人	750
気をつけて！うまい話はありません！	津山豊里地域包括支援センター	30
めざせネットの達人	登米市立豊里小中学校	73
窓口案内ポケットティッシュ		73
窓口案内ポケットティッシュ	登米市立豊里小中学校	48

気仙沼地方振興事務所県民サービスセンター

配布物	配布先	配布数
啓発用クリアファイル (はがきサイズ)	街頭啓発 (イオン気仙沼店来店者)	600枚
「おかしい」「困ったな」と思ったら・・・ 消費生活センターにご相談ください!		
知っておこう!あなたに迫る消費者トラブル	南三陸町入谷公民館 いきいき学級	各65部・個
ひとりでできる!「クーリング・オフ」		
啓発用クリアファイル		
啓発用マグネット		
啓発用ポケットティッシュ		
知っておこう!あなたに迫る消費者トラブル		
ひとりでできる!「クーリング・オフ」	館岡区婦人学級	各15部・個
啓発用クリアファイル		
啓発用マグネット		
啓発用ポケットティッシュ		
知っておこう!あなたに迫る消費者トラブル	気仙沼市立新月公民館 (新城地区住民)	各11部・個
ひとりでできる!「クーリング・オフ」		
啓発用クリアファイル		
啓発用メモ帳		
啓発用ポケットティッシュ	気仙沼市立新月公民館 (落合地区住民)	各16部・個
知っておこう!あなたに迫る消費者トラブル		
ひとりでできる!「クーリング・オフ」		
啓発用クリアファイル		
啓発用メモ帳	気仙沼市立鹿折公民館老人クラブ喜楽会	各27部・個
啓発用ポケットティッシュ		
知っておこう!あなたに迫る消費者トラブル		
ひとりでできる!「クーリング・オフ」		
啓発用クリアファイル	気仙沼市立新月公民館 (月立地区住民)	各19部・個
啓発用マグネット		
啓発用ポケットティッシュ		
知っておこう!あなたに迫る消費者トラブル		
ひとりでできる!「クーリング・オフ」	津谷下町区振興会	各47部・個
啓発用クリアファイル		
啓発用マグネット		
啓発用ポケットティッシュ		
知っておこう!あなたに迫る消費者トラブル	最知高自治会	各53部・個
ひとりでできる!「クーリング・オフ」		
啓発用クリアファイル		
啓発用マグネット		
啓発用ポケットティッシュ	九三寿会	各11部・個
知っておこう!あなたに迫る消費者トラブル		
ひとりでできる!「クーリング・オフ」		
啓発用クリアファイル		
啓発用メモ帳	九条二区章和会	各6部・個
啓発用ポケットティッシュ		
架空請求対策パッケージ注意喚起チラシ		
知っておこう!あなたに迫る消費者トラブル		

ひとりのできる！「クーリング・オフ」		
啓発用クリアファイル		
啓発用ボールペン		
啓発用ポケットティッシュ		
知っておこう！あなたに迫る消費者トラブル		
ひとりのできる！「クーリング・オフ」		
みやぎの消費生活情報		
電気通信サービスQ&A		
迷惑メール対策BOOK		
啓発用クリアファイル	大谷東区女性部	各25部・個
啓発用マグネット		
啓発用ポケットティッシュ		
架空請求対策パッケージ注意喚起チラシ		
知っておこう！あなたに迫る消費者トラブル		
ひとりのできる！「クーリング・オフ」		
啓発用クリアファイル	九条一区自治会 九条一区お茶っこサロン	各25部・個
啓発用マグネット		
啓発用ポケットティッシュ		
架空請求対策パッケージ注意喚起チラシ		
知っておこう！あなたに迫る消費者トラブル		
ちょっと待った！その支払い・・・		
啓発用クリアファイル（はがきサイズ）	みやぎ生協（こ～ぷくらしの助け合いの会）	各17部・個
啓発用クリアファイル		
啓発用ポケットティッシュ		
架空請求対策パッケージ注意喚起チラシ		
知っておこう！あなたに迫る消費者トラブル		
ちょっと待った！その支払い・・・		
くらしの危険N0.346 ドライブレコーダー		
みやぎの消費生活情報		
迷惑メール対策BOOK		
冬の災害・事故に備えて		
啓発用クリアファイル	本吉公民館寿大学	各30部・個
啓発用メモ帳		
啓発用ポケットティッシュ		
架空請求対策パッケージ注意喚起チラシ		
知っておこう！あなたに迫る消費者トラブル		
ひとりのできる！「クーリング・オフ」		
くらしの危険N0.347 住宅用火災警報器の点検		
冬の災害・事故に備えて		
啓発用クリアファイル	鹿折グラン・マの会	各22部・個
啓発用マグネット		
啓発用ポケットティッシュ		

⑥各種情報誌等への記事掲載

北部地方振興事務所県民サービスセンター（大崎）

掲載誌名	掲載日・号	掲載内容
大崎タイムス	平成30年4月4日	「大雪で家に損壊はないか！」などと無料点検を勧める訪問業者にご注意！！
大崎タイムス	平成30年4月25日	「必ずもうかる」という言葉を信じたのに支払いをするはめに！！
大崎タイムス	平成30年5月9日	「実質無料」と言われ契約したタブレット！無料じゃないの？！
大崎タイムス	平成30年5月23日	懸賞で当たった日帰りバス旅行で高額な商品を買うはめに？！
大崎タイムス	平成30年6月13日	「初回お試し」のつもりで健康食品を注文したら「定期購入」だった！
大崎タイムス	平成30年6月27日	子どもの誤飲に注意！！
大崎タイムス	平成30年7月4日	「〇〇治療し放題プラン」という広告！信用できる？！
大崎タイムス	平成30年7月11日	「訴訟最終告知のお知らせ・・・」のハガキは詐欺です！！
大崎タイムス	平成30年8月29日	「お墓の引っ越し」で、高額なお布施を請求された！？
大崎タイムス	平成30年9月5日	ご用心！ 災害に便乗した悪質商法
大崎タイムス	平成30年9月12日	こんなはずじゃなかった！ 遺品整理サービスを利用してトラブルに！？
大崎タイムス	平成30年10月10日	最新手口！ 詐欺的な投資勧誘にご注意！
大崎タイムス	平成30年11月7日	「料金が安くなる」という光回線の電話勧誘にご注意！？
大崎タイムス	平成30年11月14日	海外旅行サイトで航空券を予約してトラブルに！
大崎タイムス	平成30年12月5日	お得に購入した回数券！ 期限は大丈夫ですか？
大崎タイムス	平成30年12月12日	インターネット使用中に突然表示される偽セキュリティ警告にご注意！
大崎タイムス	平成31年1月16日	天皇陛下の退位に便乗した商法にご注意！！
大崎タイムス	平成31年1月23日	「俳句が素晴らしい」と褒められて・・・
大崎タイムス	平成31年2月6日	事故トラブルのために設置したドライブレコーダーが作動しなかった！
大崎タイムス	平成31年2月13日	水漏れ修理のレスキューサービスを利用してトラブルに！！
大崎タイムス	平成31年3月6日	キャンペーン価格で入会したスポーツジムでトラブルに
大崎タイムス	平成31年3月13日	スマートフォンを買ったものの・・・使いこなせない！？

北部地方振興事務所栗原地域事務所県民サービスセンター

掲載誌名	掲載日・号	掲載内容
栗原市広報紙「広報くりはら」	毎月	消費生活相談窓口案内
ミニコミ誌「長谷川新聞ニュース」	平成30年5月6日号	消費者啓発パネル展 in イオンスーパーセンター栗原志波姫店のお知らせ
栗原合同庁舎広報誌「くりはら地域だより」	第38号 平成30年7月2日発行	消費者啓発パネル展を開催しました！
ミニコミ誌「長谷川新聞ニュース」	平成30年11月4日1787号	弁護士等による多重債務無料相談会のお知らせ

東部地方振興事務所県民サービスセンター（石巻）

掲載誌名	掲載日・号	掲載内容
市報いしのまき	毎月	消費生活相談窓口案内
イオンモール石巻 イベントカレンダー	偶数月	まちかど出前相談会（4月・6月・8月・10月・12月・2月）

気仙沼地方振興事務所県民サービスセンター

掲載誌名	掲載日・号	掲載内容
三陸新報	H30.5.25	2017年気仙沼管内消費生活相談状況（取材による掲載）
三陸新報	H30.6.1	H30.5.30実施の消費者街頭啓発状況（取材による掲載）
広報けせんぬま	11月号	多重債務無料相談会のお知らせ

⑦各種広報媒体による情報提供

北部地方振興事務所県民サービスセンター（大崎）

広報媒体名	掲載・放送日	広報内容
北部振興事務所ホームページ		⑥の大崎タイムス掲載記事をホームページにアップした。

北部地方振興事務所栗原地域事務所県民サービスセンター

広報媒体名	掲載・放送日	広報内容
北部地方振興事務所栗原地域事務所ホームページ	H30. 4. 3～	出前講座及びパネル展示のご案内
北部地方振興事務所栗原地域事務所ホームページ	H30. 5. 2～H30. 5. 18	消費者啓発パネル展 in イオンスーパーセンター栗原志波姫店の開催について
北部地方振興事務所栗原地域事務所ホームページ	H30. 5. 21～H30. 7. 31	イオンスーパーセンター栗原志波姫店において消費者啓発パネル展を開催しました！
北部地方振興事務所栗原地域事務所ホームページ	H30. 7. 5～H30. 9. 28	栗原市築館芋塚地区で地域の方々を対象に消費者啓発出前講座を開催しました！
北部地方振興事務所栗原地域事務所ホームページ	H30. 9. 5～	「2018 栗原市民まつり」において消費者啓発パネル展を開催しました！
北部地方振興事務所栗原地域事務所ホームページ	H30. 10. 22 H30. 11. 29	～ 弁護士等による多重債務無料相談会のお知らせ
北部地方振興事務所栗原地域事務所ホームページ	H30. 11. 1 H30. 11. 30	～ 栗原市役所において消費者啓発パネル展を開催します

東部地方振興事務所登米地域事務所県民サービスセンター

広報媒体名	掲載・放送日	広報内容
登米コミュニティエフエム	4/2, 4/19	県民サービスセンター窓口案内
	5/17,	新社会人クレジットカード
	5/18,	フィルタリングサービス(携帯電話)
	4/24, 4/30	架空請求(ハガキ)
	9/13, 9/15, 9/25	アダルトサイト
	9/14, 9/20, 9/27	テレビショッピング
	11/2, 11/7, 11/14, 11/19, 11/26	多重債務相談会
	1/4, 1/7, 1/10, 1/11, 1/14	新成人の皆様へ
	12/27, 12/28, 12/31, 1/18, 1/25, 1/30	架空請求(メール)
	3/13, 3/18, 3/20, 3/22, 3/27, 3/29	不審な電話や葉書
3/14, 3/19, 3/21, 3/25, 3/27	ネット通販	

気仙沼地方振興事務所県民サービスセンター

広報媒体名	掲載・放送日	広報内容
コミュニティFM ラジオ気仙沼	12/5, 12/7 ほか	県民サービスセンター（消費生活相談）窓口案内

⑧その他独自啓発事業

大河原地方振興事務所県民サービスセンター

事業名	内容
出前講座の利用促進	管内の団体や高等学校等へ出前講座の利用を推奨する文書と消費生活相談のリーフレット等を送付し，出前講座の利用推奨を行った。

北部地方振興事務所県民サービスセンター（大崎）

事業名	内容
街頭啓発	消費者被害の未然防止と相談窓口の周知を図るため，管内大型小売店店舗にてチラシ及び啓発グッズを配布した。（参加者：管内町職員，町消費生活相談員，警察署員，消費生活サポーター） ①実施日：H30. 5. 29 ②会 場：イオン古川店，イオンスーパーセンター涌谷店，イオンスーパーセンター加美店

北部地方振興事務所栗原地域事務所県民サービスセンター

事業名	内容
「みやぎの消費生活情報」の配付	栗原市各総合支所、各地域包括支援センター、栗原市社会福祉協議会に対して、「みやぎの消費生活情報」を毎月配布した。

東部地方振興事務所県民サービスセンター（石巻）

事業名	内容
まちかど出前相談会	イオンモール石巻店で年金支給日又はお客様感謝デーの日に合わせ、消費者被害の未然防止の啓発及び出前相談を年6回ほど実施した。
出前講座の周知	管内の社会福祉協議会、公民館等を訪問し、出前講座の周知を図った。

東部地方振興事務所登米地域事務所県民サービスセンター

事業名	内容
市内公民館へ架空請求の注意喚起	相談件数が急増した架空請求事案について、注意喚起のリーフレットを作成し、市内21箇所の公民館に配布した。（配布用リーフレット10枚＋ポスター1枚）
消費者月間事業	消費者月間にあわせ、市内スーパーマーケット4店舗にて相談窓口周知のための啓発用ポケットティッシュ及びマスクを配布した。
高校生へ消費者トラブルの注意喚起	高校性が多く通っている管内自動車学校において、自動車学校卒業時にトラブル防止のためのリーフレットの配布の依頼を行った。
多重債務相談会 PR 事業	多重債務相談会開催の PR として市内スーパーマーケット3店舗にて、相談会開催案内及び相談窓口周知のためのポケットティッシュ及びカイロの配布を行った。

気仙沼地方振興事務所県民サービスセンター

事業名	内容
街頭啓発	消費者被害の未然防止と相談窓口の周知を図るため、イオン気仙沼店において街頭啓発活動を2回実施した。
相談窓口・出前講座の周知	管内の公民館等を訪問し、消費者啓発チラシを配布するとともに、相談窓口及び出前講座の周知を図った。
「みやぎの消費生活情報」の配布	管内各公民館、図書館、気仙沼市に「みやぎの消費生活情報」を毎月配布した。 また、イオン気仙沼店に「みやぎの消費生活情報」を毎月配架した。

3 市町村消費生活相談機能の充実

市町村が行う消費生活相談への助言や指導、困難案件の移送受理など広域自治体としての役割を積極的に果たすとともに、市町村消費生活相談員の資質向上のための研修会開催やアドバイザー弁護士による助言及び弁護士による法律相談会等を実施した。

(1) 市町村からの経由相談

市町村から困難案件等64件の経由相談を受け助言等を行った。

(2) 研修会等の開催

①消費生活相談員研修会（宿泊研修）

名称	期間・場所・参加人数	内容
消費生活相談員研修会	9月6日(木)から9月7日(金) 東北自治総合研修センター 参加者：47人 共催：宮城県市町村消費生活相談員連絡協議会	9月6日(木) 「消費者市民社会について」 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会 東北支部長 大西 二郎 「消費者契約法 平成28年改正点の振り返りと平成30年改正点のポイントについて」 仙台さくら法律事務所 弁護士 霜越 優 9月7日(金) 「特定商取引法 平成28年改正点の振り返りと今後の運用について」 荒総合法律事務所 弁護士 金子 亨平 「詐欺・悪質商法の体験談, 騙しの手口・手法・心理等について」 ルポライター・悪質商法・キャッチセールス評論家 多田 文明

②市町村消費生活相談員等法律相談会

名称	圏域	期間・場所・参加人数
第1回市町村消費生活相談員等法律相談会	大河原・仙台地方ブロック	10月4日(木) 宮城県行政庁舎 第二入札室 参加者：21人
	北部・東部・気仙沼地方ブロック	10月5日(金) 宮城県大崎合同庁舎 5階 504会議室 参加者：20人
第2回市町村消費生活相談員等法律相談会	大河原・仙台地方ブロック	2月15日(金) 宮城県行政庁舎 10階 1001会議室 参加者：18人
	北部・東部・気仙沼地方ブロック	2月14日(木) 宮城県石巻合同庁舎 2階 201会議室 参加者：15人

③消費生活相談員等レベルアップ研修会

名称	期間・場所・参加人数	内容
第1回消費生活相談員等レベルアップ研修会	5月25日(金) 自治会館203会議室 参加者：41人 共催：宮城県市町村消費生活相談員連絡協議会	「インターネットセキュリティの基礎知識と相談事例について」 宮城県警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課 高橋 憂
第2回消費生活相談員等レベルアップ研修会	8月6日(月) 本町第3分庁舎 参加者：37人 共催：宮城県市町村消費生活相談員連絡協議会	「国民生活センターADRの概要と紛争事例・利用方法について」 独立行政法人国民生活センター紛争解決委員会事務局 神辺 寛之, 関口 純恵
第3回消費生活相談員等レベルアップ研修会	12月7日(金) 県庁第一会議室 参加者：28人 共催：宮城県市町村消費生活相談員連絡協議会	講義1 「独占禁止法・景品表示法について—実例を交えた運用・相談事例・対応など」 公正取引委員会事務総局東北事務所取引課 課長 藤平 章, 取引方法調査官 栗城 悠介 講義2 「かいけつサポート制度の概要と活用方法について」 法務省大臣官房司法法制部審査監督課 法務専門官 岡田 大樹
第4回消費生活相談員等レベルアップ研修会	2月25日(月) 自治会館301会議室 参加者：31人 共催：宮城県市町村消費生活相談員連絡協議会	講義1 「困難対応者に対する接遇について」 公益社団法人全国消費生活相談員協会 東北支部支部長 佐々木 真知子 講義2 「金融庁・東北財務局に寄せられた相談事例から見た相談対応等について」 講師 財務省東北財務局理財部金融監督第三課 調査官 菅野 直人 専門調査員 片寄 則子, 熊谷 千重子

④消費生活行政推進のための相談機能強化研修

経験の浅い消費生活相談員を対象に、各市町村・県民サービスセンターより要請があった場合、消費生活センター等で実地研修を行った。

No	対象(市町村名)	場所	研修日	主催
1	山元町消費生活相談員	消費生活センター	平成30年9月18日(火) 平成30年9月19日(水)	消費生活センター

(3) アドバイザー弁護士制度

①電話、ファクシミリによる助言 92 件。

②アドバイザー弁護士事例検討会・情報交換会

名称	圏域	期間・場所・参加人数
宮城県消費生活相談アドバイザー弁護士制度 事例検討・情報交換会	北部圏域	6月28日(木) 宮城県栗原合同庁舎第一会議室(西) 参加者:11人
	仙台圏域	7月9日(月) 宮城県自治会館201会議室 参加者:9人
	東部・気仙沼圏域	6月22日(金) 宮城県石巻合同庁舎401大会議室 参加者:12人
	仙南圏域	6月26日(火) 宮城県大河原合同庁舎別館第一会議室 参加者:16人